京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地　發行所　京城日報社
印刷人　編輯兼發行人

重光外相訪問 スターマ獨大使

【東京電話】スターマ駐日獨大使は廿四日午後四時外相官邸に重光外相を訪問、歐洲情勢に關し、約一時間にわたり隔意なき意見の交換を行つた

食糧行政の大轉換 檢査課食糧部新設
九月實施 本府の官制改正

決戰下の食糧事情に即應し食糧國家管理の劃期的施策を實施すべく總督府は六月の臨時議會に朝鮮食糧管理特別會計設置に關する法律案及び豫算案を提出、協贊を經て六月廿一日附を以て朝鮮食糧管理特別會計法を公布して國家管理の財政措置を決定、次いで朝鮮に於ける食糧國家管理の根據法たる朝鮮食糧管理令を八月九日附を以て公布し、總督府の食糧操作ならびに食糧營團設立に關する諸規程を制定した、かくて國家管理の施行に關する萬般の準備は着々進行中で食糧管理令の實施に伴ふ官制改正については同令の審議終了後總督府東京事務所と大藏省、法制局、內務省等との間に折衝中のところ、廿二日最後的審議を終り廿三日の閣議に附議決定、直ちに御裁可の手續を取つたが、今回の官制改正は食糧管理の行政措置決定に基くもので、朝鮮における食糧行政の一大轉換を意味するものである、即ち愈決定になる朝鮮總督府官制中改正の件は、農林局に新たに檢査課を設置し從來の穀物檢査所の本所をこれに吸收するものであつて、官制第十一條等の改正が行はれるものと見られ、これによつて農林局は從來の農政、農產、畜產、耕政、土地改良、林政、林業、水產の八課に今回設置される檢査を加へて九課の大世帶となるものである、次に同じく審議決定の朝鮮總督府地方官官制中改正の件は各道に食糧部を設置し從來の穀物檢査所、出張所をこれに統合するもので、地方官官制第二條職員設置に關する規定を改正、部長外勤務官を配し第十二條の道機構の現行規定は『各道に知事官房、內務部、及び警察部を置く、朝鮮總督必要ありと認むるときは道を指定して產業部を置くことを得』とあるが、これに食糧部を加へるかくして從來の內務、警務、產業の各部に新たに食糧部が設けられることとなり、地方三部長は地方四部長となるわけである、今回の官制改正の要點は右の如くであるがこれに伴ふ事務分掌規定（訓令）の改正を行ひ人員の決定を待つて九月上旬より實施の豫定である

奇略・恐怖の日本 米朝野キス力撤收に驚倒

【ブエノスアイレス廿三日同盟】日本軍の見事なキス力島撤收作戰は反樞軸陣營を啞然たらしめてゐるが、とくに米國朝野では今度の如く日本軍の撤退を許さぬ作戰に關し、かへつて日本軍を恐るべしとの感を深めてゐる模樣であり軍事消息通の間では今日の作戰を機として日本軍に對する警戒の念を强め『日本軍最高司令部の戰爭指導方針はますます愼重となり不必要な兵員資材の浪費を極力避けてゐる』との觀測を下してゐるといはれる、例へばヘラルド・トリビユーン紙の如きは『日本軍のキスカ撤收は非常な危險を冒して行はれた巧妙な作戰であつた、アリユーシヤンの喪失は日本本土に對し明かに脅威を與へるが、しかし日本に對し直ちに危險を齎すといふわけではない、同時にニューギニヤから比島、マライと伸びてゐる一連の島嶼を急速に崩壞せしめることにもならない』と述べまたワシントン・ポスト紙は今回の撤收によつて日本軍の防禦力はかへつて强化されたと次の通り論じてゐる

日本は明かに兵力使用に愼重となつて來た、日本は不必要な損耗を避けて防禦力强化に努めてゐるが、これは決して日本軍が脆弱化した兆候ではなく寧ろ面子を犧牲にして兵員を大事にするのであつて、日本の作戰はその防禦力を强化することとならう

敵機廿二擊墜 伊南部へ來襲

【ローマ廿四日同盟】イタリヤ軍當局は廿四日次の通り發表した

ドイツ戰鬪機および高射砲隊は廿二日イタリヤ南部に來襲した敵機合計廿二機を擊墜した 右のうち爆擊機十三機および戰鬪機四機はナポリ灣上空において『空の要塞』二機リベレーター爆擊機一機、ライトニング型戰鬪機一機は夫々イタリヤ西岸地域各地において擊墜されたものである

獨巡洋艦日本に滯在
日獨作戰の緊密性を誇示

海軍當局談（廿四日十七時）日獨兩國は地理的關係上專ら海上補給により軍事的協力を强靱し戰爭遂行中なり、海上連絡を圖る協同の戰果こそ日獨兩國共通の利益に根ざするものにして、米英兩國の海軍力に對し、日獨兩國の艦艇は世界の全海域において常に多大の戰果を收め、日本海軍は主として主力艦、航空母艦等反樞軸の主要軍艦多數を擊破し、戰果を擧げ來れるに對し、獨海軍は通商破壞に重點を置き、戰果を收め來れり、敵米英艦船の喪失はその太平洋たると大西洋たるとを問はず敵側にとつては極めて重大な打擊にして前大戰と異なり、反樞軸軍は如何なる海洋においても絕對の制海權を握る能はず、海上交通の脅威防遏は固より日獨兩海軍が遠隔の海域に强威を揮ふを妨げ得ざる狀況なりキエン ターゲンプリンツヒ大佐指揮下の獨補助巡洋艦トール號が多大の戰果をあげ日本に安着せるはこれをもつて好個の例をなす、同船乘組員は目下日本官民より絕大なる歡迎をうけつゝあり、該乘組員の今回の日本滯在は長期航海の疲勞に對する休養とともに日本および日本國民を知るべき機會を與へ、さらに新任務の準備に資するところ盛大なるものがある

獨補助巡洋艦トール號乘組員達【海軍省許可濟 一〇一號】

トール號到着 獨紙も報道

【ベルリン廿四日同盟】日獨兩國艦隊は地理的條件を克服、反樞軸の作戰水域を突破して兩國海の連絡を維持してゐるが、D・N・B通信社は廿四日ドイツ補助巡洋艦トール號が日本に到着、兩國の連絡に寄與した旨報道してゐる

戰果十萬噸 トール號の殊勳

【東京電話】ドイツ補助巡洋艦トール號は日獨兩國協同の海域において赫々たる戰果を收め昨年十月無事橫濱に安着したが、同艦の擊沈數は合計八隻總噸數約十萬噸の大戰果を擧げてゐる、今その戰果を列記すればつぎの如くである

一、昭和十七年三月廿三日ギリシヤ汽船ガンピロス號擊沈
一、同卅日英船ウイルパーク號擊沈
一、同四月一日英船ウイルステデン號擊沈
一、同四月三日ノルウエー船アウスプ號擊沈
一、同四月十日英船ビルクボール號擊沈
一、同五月十日濠洲船ナンキン號拿捕、日本に廻航
一、同六月十八日ノルウエー船ヘルボルグ號拿捕、日本に廻航
一、同七月四日ノルウエー船マドロノ號拿捕、日本に廻航

駐ソ米大使辭職

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ワシントンからのA・P電報によれば、モスコー駐剳米國大使スタンドレーは近く辭任して歸國する豫定と傳へられる 辭職の理由に關してはA・P電報は米國政府が呼戻したわけではなく個人的な事情に基くと說明してゐるが、過般同大使が米英國の記者團と會見して武器貸與に關するソビエート政府の態度を非難した

捕虜歸順六萬八千
反攻の敵機擊墜四十七
支那派遣軍 七月の戰果

【南京廿四日同盟】支那派遣軍報道部發表（八月廿四日）

一、支那派遣軍の七月中における綜合戰果左の如し

交戰回數一、七六四、交戰敵兵力二五一、六六七、遺棄敵屍九、四六七、捕虜および歸順六八、五六三、主要鹵獲品各種火砲二四、同彈藥六、四六一、重輕機一八七、同彈藥一七五、八六四、小銃四、八七〇、同彈藥一六六、七一〇、擲彈筒および銃五九、同彈藥一四一、手榴彈九、二〇〇、銃劍、刀槍類七二五、その他通信器材、火藥、馬匹、被服等多數

わが方損害三三九

二、陸軍航空部隊の活躍

在支米空軍蠢動の企圖を察知せる陸軍航空部隊は機先を制して敵空軍の戰力を壓催し、その反攻企圖を封殺しつゝあり、すなはち建甌、衡陽、零陵、寶慶、芷江、桂林の各飛行場を反復攻擊してこれを爆碎その使用を拒否するとゝもに、擊墜四十七機の戰果を收めたるほか、十八夏太行飛行作戰その他地上部隊の作戰に密接に協力せり、わが方の損害自爆十二

企業の急速戰力化
佐藤戰備課長 轉用の指針を說く

【東京電話】戰力を擧げて戰力增强に邁進しつゝある秋、陸軍省整備局佐藤戰備課長は廿四日午後陸軍省記者團と會見、現在陸軍において實施しつゝある企業整備の概要およびこれが將來の方針希望などに關し左の如く語り、未だ戰力化せざる國內潛在生產要素の急速戰力化を要望した

工場の轉用

陸軍で所謂平和產業施設の轉用を始めたのは一昨年の夏頃からであるが、當時はなほ遊休施設の利用の範圍を出でなかつた、戰力化の見地から纖維工場をも轉用することになつたのは昨年夏頃からであつて、當時の情勢としてはその實施は仲々困難であつた

しかるに大東亞戰爭開始後の情勢の變化に對應する必要上より航空機器材增產のために陸軍の要請に欣然として應じ、各種多大の犧牲を忍んで最優秀の工場を提供せられた東洋紡績日清紡績の兩社には陸軍を擧げて感激し陸軍大臣より感謝狀を授與されたほどであり、指導斡旋の勞をとられこれを商工省にも多大の感謝を禁じ得なかつたのである

陸軍整備局戰備課長 佐藤大佐

兩工場は今やいづれも三菱重工業株式會社に使用されて航空機生產の重大なる一要素として恐らく既往の轉換工場中最も大きな成績を擧げてゐると思ふ、そのうち各方面の御協力によりすでに各種工場の相當數は陸軍において轉換利用することになつてをり、すでに

全面的操業 を實施してゐるもの、轉換實施中であるものも多く、含有鐵鋼量を算定すれば〇〇〇萬グラムトン、作業面積とすれば〇〇〇萬坪（飛行機月產〇〇〇機に要する作業面積）を得ることになるので、これが完全操業の後の戰力增加は蓋し大きなものであらう

その他實に多種多數の工場が轉換せられつゝあるのである、規模の小さい工場もこれを活用するといふ見地から集團的に利用する、あるひは大工場を中心としてこれに中小工場などを抱合せ利用するなど現に着々として實行してゐる、轉換利用の形式としては讓渡、賃貸、出資または自家使用などいろ／＼形式があるけれども、陸軍として軍需會社に對し工場の物的設備のみに着目することなく經營力、資本力、勞働力なども大いに活用するのみならず軍需生產上支障のない限り努めて轉換工場の希望を入れさせるやうにしてゐる

仲人役を務め 家柄（會社の歷史、社是、社風、資本系統）學閥（事業の經歷）職業（生產品目）結婚條件（轉用形式、價格）などを求めて氣に入るものを世話して來たので陸軍關係工場に對しては整備せらるべき各種の會社が欣然として工場の轉用に協力せられつゝある狀態で、それらの工場は轉換決定後平均數ケ月位でそれ／＼生產に着手してゐる、以上は主として工場に轉用することを述べたが、その他寄宿舍、倉庫などにも十分活用してゐるばかりでなく、その設備であるボイラー、タンク、配線、配管設備、動力設備、競馬場、競技場およびその上屋、從業員なども大いに活用してゐる、特に從業員の措置であるが工場を讓渡するものも從業員は努めて引繼ぎ轉換完了まで親工場で技術指導を受けさせたり、自營あるひは共同經營するものは轉換完了まで親となるべき工場に實習に派遣させるなどの處置を講じてゐる

將來の利用

設備擴充の方法には新規資材の注入によるものと既設設備の轉用によるものとが考へられる、武力戰の戰場において新規兵力の注入のみでは徹底した重點形成を期し難くまた

戰鬪加入の 遲延を考慮せられる場合には非重點正面より兵力の轉用を斷行し且つこれを徹底して行ふものがよく戰勝を獲得してゐるやうに、目下の生產戰において迅速且重點に徹底した生產增强を圖るためには非重點部門より設備その他の生產要素を轉用しなければならない

すなはち資材量は無限の國でも限定せられてゐるのであるから設備擴充に用ゐる資材は努めてこれを節約し一機でも一銃でも多く直接兵器を造りまた一日でも早く生產に參加させたい、また防空上からも工場などを努めて分散させたいとの考へ方から將來とも工場、內部設備、業材など幾何でも轉用して行くつもりである、特にこれまでは主として軍大企業が第一種工業部門に屬する大企業の工場などを轉用したのであるが

今後地方長官により轉整備せられる工場は擴充中或は計畫中の工場も再檢討の上主として中小規模軍需工場に利用させるやうにしたい

倉庫なども 整理してゐるので利用し得る工場倉庫などがあれば努めて利用すべきである、なほ第二種工業部門に屬するもので設備、技術ともに優秀であつてこれを轉用し得るものはなほ轉用すべきである

將來の希望

從來の企業整備は主として該企業の優秀生產地第一主義で整備せられて來たが今後は戰力增强第一主義で整備する必要がある、今次戰力增强企業整備の精神もまたこゝにあるのである、すなはち

優秀生產地 第一主義で實施すれば整理せられた工場は極めて小規模で轉換利用は困難であるばかりでなく弱小工業のみを溫存することになる

もし生產能力の半分を整理する必要のある場合に工場を一、二、三、四流に大別すれば從來のやうに橫に線を引いて三流、四流工場を切捨てるとにしないで縱に線を引いて各流工場のそれ／＼を轉用するか從來生產地は最小限にして一、二流工場の轉換を多くしたい、如何に整備したら當該企業のために一番よいかといふことでなく、如何にしたら直接戰力の增强になるかといふことを考へて整備して行くべきだと思ふ

轉用の重點は勿論航空機の生產であるが、兵器行政本部においては地上兵器だけを整備してゐるのではなく航空關係など重視すべき兵器多數を整備してゐるのであるから轉用の際部隊の名前だけを見て轉用希望の

輕重を判斷 しないやうにして頂きたい、中小規模の軍需工場の中には技術者が少いとか增產すべき製品の性質上分散困難だとかいつて轉用を躊躇しそれ／＼小擴充を實施してゐるものもあるが

前者にあつては同種工場が統合しない適當なる轉用工場を求めればよいし、後者にあつては親工場の製品中比較的容易なものを外に出すことにすればよい、どうしても親工場に附屬して建設することを要する場合でも移設も出來るであるから大いに工夫を加へて零細な資材といへども節約する必要がある

今日使はなくてもよい資材を使ふことは時局を辨へぬものの仕業である、[illegible]會などで婦人に對し『欲しがりません、間に合せませう』など强調してをられるのであるがこの言葉は直ちにもつて

軍需會社の 標語とすべきであらう、また被轉用會社などの弱點とするところは技術力のないこと、重工業としての經驗に乏しいことであるので軍需品の性質によつてはいくら自營を希望せられてもちよつと困難であるから、特に自營を希望される場合に於ても簡易なる製品以外は重工業を經營してゐる會社など特殊會社との共同經營位にして、餘り不相應なことは考へぬことにし有利な轉用條件を求めて轉用先を漁り廻り、從來若干の軍需品を生產してゐることを楯として廢業運動をするなどのことも斷然止めて新しい軍需生產に轉換して頂きたい

一日早ければ一日早く生產を開始し得てそれだけ戰力の增强になるのである、これは要するにわが國はいまだ **戰力化せられない** 諸生產要素を多數持つてをり戰力增强の

生產增强の 餘地はまだ／＼ある、敵米英の經濟力そのものは何ら畏怖するに足らない、敵に先んじしかも敵に勝る速度をもつて果敢なる戰力化を斷行すれば將帥の卓越、將兵の勇猛と相俟つて敵米英を屈伏せしめ得るものと確信する

消息

◇光法喜義氏（安田銀行京城支店長代理）新任挨拶のため廿四日來社

勝拔く航空機增產
飯島大佐 總力邁進を强調

【東京電話】苛烈な航空決戰の連に戰局は深刻の度を加へ今や航空機が戰ひを決定づけるといはれてゐるとき、陸軍航空本部飯島正忠大佐は廿四日夜東京より放送、航空戰力の二大要素である航空機の質と量、各國が鎬を削る航空機生產の狀況につき檢討、航空機增產に總力を擧げて邁進しなければならぬ旨强調した

列國航空機の現狀

飛行機の性能は今次大戰の經過中において日進月步し航空戰法や戰鬪法はこの機材性能の向上進步に伴ひ逐日變化してゐるのである、戰鬪機は敵機の擊墜を主任務とするが故に敵機を捕捉し得る運動性と敵機を擊墜し得るに足る火力とを持たねばならぬのであるが、運動性には速度とか上昇力とかあるひは運動性とかいろ／＼の要素があり、これら諸性能のすべてを同時に最良たらしめんとするとは極めて困難であるため從來各國はその國民性とその採用する戰法や戰鬪法に應じて速度に重點をおくもの、また上昇力に重點を置くもの或ひは旋回性に重點を置くものなどいろいろあつたのである、しかし最近における列國の戰鬪機を見渡すといづれも速度が第一の要目となつてゐるかのやうに見受られる、これ戰鬪機の攻擊目標である敵機がますます速度を向上し敵の戰鬪機や地上高射砲などの攻擊を避けんとしてゐるからであつてわづかに二、三年前には每時五百キロ程度に過ぎなかつた戰鬪機の速度は現在すでに每時六百五十キロにも達し、今後日ならずして七百キロの速度を持つ戰鬪機の出現を豫想されるのである

速度の向上をはかるためには機體抵抗の減少、發動機馬力の增大などを必要とするから、その研究の手を弛めず努力を繼續してゐるのである、又發動機の馬力はますます大となり、現在すでに單發機戰鬪機で二千馬力以上の發動機を裝着してゐるものもあるが、今後さらに氣筩の數を增すことにより近く三千乃至四千馬力程度の大馬力をもつて戰鬪機の速度を增大するやうになるだらうと豫想される

敵米國の發動機は嘗てはアリソンのほか全部空冷であつたが、最近大馬力發動機試作の大部を液冷に轉換してゐるらしいが注目に價しよう、空冷、液冷兩者の競爭が從來發動機の進步に偉大なる貢獻をして來たのであるが、今後も兩者の存在が大なる價値を有することと思ふ、また爆擊機がその飛行高度を增大するに伴ひこれを攻擊すべき戰鬪機も必然的に高度飛行を餘儀なくされるのであつて米國戰鬪機P四十七型や英國のスピツトフアイヤー九型などが一萬二千米以上の高度を飛ぶやうになつたのはそのよい例である、この飛行高度の增大は近く一萬五千米以上にも達することゝ想はれるが、氣壓の減少と空氣の稀薄とは搭乘者を保護するため從來のやうに酸素吸入といふやうな手段だけでは不充分で、飛行機は氣密室を備へ搭乘者をその中で保護するやうな傾向にある、戰鬪機の武裝は敵機の防彈防火裝備の發達に應じ强化の一途を辿つてゐるがこれを大別すると七・七粍機關銃十二挺あるひは十二・七粍機關砲六門といふやうに比較的口徑の小さい銃砲を多數備へるもの、また廿粍機關砲四門といふやうに重量の大きい火砲を少數裝備するもの、兩者の中間で廿粍機關砲二門、七・七粍機關銃四挺といふやうに大口徑と小口徑とを併用するものがこれである

そうして小口徑銃砲の多數裝備は專ら敵英米が好んで採用した方式だつた、勿論これら三種の方法にはそれ／＼一長一短があつて最近における敵英國の新銳戰鬪機であるタイフーンやスピツトフアイヤーには以上三種の方式をそれ／＼採用してゐるのである、さらに戰鬪機の武裝で注目すべきは機關銃砲以外の火器の裝備であつて、ロケツト作用を利用して射出す小型爆彈を裝備し敵爆擊機編隊の眞中へ射込んで破裂させたりあるひは地上の敵戰車を射擊したりするやうな戰鬪機が現はれて來たのであるが重量の大きい火砲を持たずに彈丸だけは同じやうな大きさのものを射出さうとするこの種考案の進步は注目に値するものがある

大グライダー空輸力

この種の戰鬪機用法は優秀な爆擊機を持たぬ敵英米が好んで採用するもので P三九型やハリケーンのやうに卅七ミリあるひは四十ミリ砲を裝備し、地上戰車の攻擊に使用する例もある、今次歐洲大戰が開始された當時盟邦ドイツが驚くべき急降下性能の良好な爆擊機を多數使用し、歐洲諸國を席卷的に處理したことは諸君の記憶にはまだ新しいことと思ふが、敵英米はこの種の爆擊機の優秀なものを持たなかつたため地上作戰不振の一原因をなしてゐるともいはれてゐる

最近では敵米國のB一九、B二九、B三二型といふやうに發動機四つで全備重量が卅トン、四十トンといふやうな爆擊機もその例が少くないのであつて他面これら爆擊機が敵戰鬪機や地上高射砲による被害を減少するために高度を大なる速度で飛行すると共にその武裝と防彈裝置とをますます强化する傾向にある、米國爆擊機B一七F型の如きその適例で、常用飛行高度三千メートル最大速度每時約五百キロ、十三挺の機關銃を持ち、腰部の裝甲板の厚さは十六ミリに達してゐるのである、また燒夷作物を燒き拂ふ燒夷カードとか高度空中に多數の小型燒夷彈を收容し低空で放出飛行する爆擊機とかさては爆風力の大きい落下傘付爆彈とかいふもの以外にも色々なものがある

最近の歐洲諸都市に對する爆擊は多數の爆擊機がこれら各種の爆彈を雨の降るやうに投下して火網を構成し、大網內の地域に於ては市民を殺傷し、建築物を破壞し全くこれを廢墟と化さしめるもののやうである、戰鬪用飛行機の進步に伴ひ輸送機の性能も向上しその形式はますます大型の傾向にあるのみならずさらに空輸能力增大の目的をもつて大型グライダーを連航することゝなり飛行機による空中輸送といふことが輕視し得ない狀態になつて來た

かつての空の神兵落下傘部隊が戰力戰略的任務を達成するやうになるのも遠い將來ではないと考へられる、列國航空機の現狀を述べるに當り私は敵國側の事を擧げ過ぎたが、これは戰時下の現在軍の企圖を秘するためやむを得ないのであつて各國の航空界を通觀するにそれ／＼一長一短こそあれ、その研究においてまた設計においてあるひは製作において概ね同一の水準にあり、わが國も決して他國に優るとも劣ることがないのをこゝに斷言する、最近における航空の決戰は諸君の御承知の通り漸次消耗戰的爭鬪に移り行く傾向を示してゐるのが何よりも雄辯に物語つてゐるものと信ずる、しかし航空戰力は飛行機の質と量と乘員の精神力および技術とを相合したものであるからたとへ敵米英に幾萬台の飛行機生產ありとも何ぞ恐れん、諸君すでに御承知の通り世界に類のない 戰鬪精神の 持主であるわが多數の技術優秀な乘員あり、これに加へて敵の數を壓倒するに足る程度の量を生產する必要な資材や生產施設の點についても何ら不安がないのであつて、これら資材や生產施設を十二分に運用するため國民が一億一心それぞれ政府當局の指導に基き航空機の增產一途に邁進したならば輝かしい空の勝利は期して待つべきである

歐洲本土上陸 英紙攻勢を强調

【ストツクホルム廿四日同盟】ロンドン來電＝ニユースクロニクル紙は廿四日附紙上に『時は我々を利せず』との社說を掲げつぎの通り述べてゐる

ソ聯は反樞軸軍の西歐洲第二戰線結成遲延に不滿の意を表明してゐるが、これは當然のことで時は決して我々にとつて有利な要素とはならない、ソ聯の損害は莫大な數に上つて居り反樞軸軍が來年までに歐洲本土攻擊を開始しない限り再起不能に陷るであらう

英機五十九機擊墜

【ストツクホルム廿四日同盟】ロンドン來電＝英國空軍省は英國空軍のベルリン爆擊につき廿四日夜次の通り發表した

英國空軍は廿三日夜半非常な大兵力をもつてベルリン市に爆擊を加へたがその際爆擊機五十八機、戰鬪機一機を喪失した

社說 出穗期と農民の努力

一

半島の稻作は所によつて多少むらはあるが槪して順調である。この分なら今後の天候さへよければ平年作にはどうにか漕ぎつけることが出來よう。植付が非常に遲れたところがあつたため一樣でないが出穗期を控へて今が一番稻作にとつて大切の時である、指導者は農民に對し手を取つて敎へるやうな親切と熱を以つて、農民は指導者の言を信賴してその指導通りに給水、稗の拔取りから雜穗、不稔稻、早期出穗等の拔取り、病虫害の驅除等に萬全を期せられたい。

或る農林技師の說明によると稗一本を混ぜて植ゑると約五歩、二本混ぜて植ゑると約七歩の減收になるとの事である。稗一本位などと輕視してはならぬ。稗は苗の時に除去して一本も混植せぬやうにすることが最善であるが今からでも遲くはない。丹念に畓を見廻つて全部拔いてしまはねばならない。雜穗、不稔稻、早期出穗（他の穗が既に頭を下げてゐるのに出穗が遲れて頭をもたげてゐるもの）等も正常穗の成長を阻害し從つて收穫に非常に惡影響を及ぼすものであるから極力除去するやう努めねばならない。

二

何時かも本欄で述べた如く內地には『最上の肥料は足跡』といふ諺がある、一度よりは二度、二度よりは三度と、一度でも多く田、畑に通つて水をやり、草を取り、害虫を驅除せよ、それが最良の肥料である。單に肥料をやつただけでは何にもならぬ。換言すれば努力することが、土地を愛し、作物を慈しむことが最上の肥料であるといふ意味で、嚙みしめれば嚙みしめる程味のある諺である。特に小磯總督も指摘してゐるやうに半島農民はその農法において、勤勉の度に於いて遙に內地農民に劣つてゐるのであるからこの一層の奮發を切望してやまない。肥料肥料といふが金肥ばかりが肥料ではない。綠肥や堆肥は心掛け次第によつては無盡藏といつてもよいくらゐ出來る。昨年は天候上已むを得なかつたには相違ないが、肥料に關する限りに於いては金肥にばかり賴らず大いに堆肥を施つた所は稻熱病も發生せず可成りの增產となつてゐるのである。六月から七月にかけ雨が少く一時は甚だしく悲觀されたが、その後適雨に惠まれ七月廿日現在九割二分九厘植付といふ好調を示した。植付面積からいへば先づ上乘である。今が一番大切の時である。安全畓には絕えず一寸位の水を保つやう給水、配水に意を用ひ、不安全畓にあつてはあらゆる努力工夫をして給水に萬全を期せられたい。

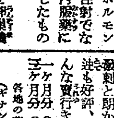
三

旱害とか水害とか人力を以つて防止し得ぬ天災に對してはどうしやうもない。人力を以つてなし得ることは如何なる努力、如何なる犧牲を拂ふとも敢てなさねばならぬ。あらゆる戰力の源泉である食糧、國民生活安定の基盤である食糧、特に米穀の增產は勝拔くための國家至上の命令である。肥料が足りぬから、水が足りぬから、人手が足りぬから增產出來ぬでは濟まされないのである。增產をし完全に自給自足することが出來なかつたら完璧は期せられない。

政府では食糧と戰爭との相關性の重要性に鑑み緊急食糧對策を樹立し、麥類その他米以外の雜穀の增產を實施中であるが今回更に今秋の出來秋以後の食糧自給力の飛躍的增强を期する目的で、第二次食糧增產對策要綱を決定した。朝鮮に於いてもこれに呼應し對策を緊急に樹立し實行することになつてゐるが、官民一體となつて眞にその對策通り、案通りに實行するか否かにある。又實行するにしても一たす一を十にも廿にもせずんば止まずとの熱意を以て遂行するかしないかにある。指導者及び一般農民の奮起を熱望する。

勤勞の後に！
保健飲料
日東紅茶
三井農林株式會社
三井物產株式會社
製造元 發賣元

肺患者に（廣告）…急告…
……まちがつた治療法の爲めあたら人生を失ふ肺病ロクマク患者よ、早く正しい治療征服の道によりて治しませう。お手輕療法の全部を基礎として全快指導書（治療の原理と實際療法光明のあなたへ）の二冊の本を無料送呈します。
筆ふを止めて今スグ『京城日報で見た』と書いて左記へハガキをお出しなさい、そして早くこの方法により病氣を治して喜びの光明にかがやく日をお送り下さい……

中年の奧樣へ

チョツとしても、肩がこつたり、頭痛がしたり、冷えたり、疲れやすく、絕えず惱んでゐる女性が多數にありますが、その原因は主として卵巢機能障碍か婦人更年期障碍です。
今ま評判の女性ホルモン「ギナンカプセル」とは、若い動物の卵巢內から抽出した天然純粹の卵胞ホルモンを、注射でなく、內服藥に成功したものです。
女性が服みつゞけると、先づ全身の新陳代謝がさかんとなり、血行血色が良化され、それにつれて、肩こり、頭痛、冷え、疲れを忘れるばかりか毎月の生理も順調となり、さらにお化粧とちがひ……顏からからだ全體が生地から艷々と滑かに、氣分までが潑剌と朗かになつてくるので近も好評、今ま各方面でさかんな實行きを示してゐます。
このギナンカプセルを卵巢機能障碍、或は婦人更年期障碍が原因で、右のやうな症狀のある
女性ホルモン ギナンカプセル
一ケ月分（錠劑）五円三五
三ケ月分（〃）十三円九一
各地の藥店、デパートにあり
販賣元 友田合資會社

測機舍 精密測量製圖器機
創業明治四十年 測量器の元祖
朝鮮總代理店 京城本町二丁目入口 シノサキ測量器機部 電話本局②一八六番

各種活性 タイアント（ベントナイト ポーダー）（富豐庫在）
製藥用・化粧品用 糊材用・煉炭用 製皮用・淨水用 淨油用・鑄物用 ペイント用
營業課目 ベントナイト 酸性白土 タルク
御試驗ノ節ハ使用途御明記下サイ適合品試驗ノ上御納メ致シマス
原土鑑定試驗無料ニテ致シマス
代理店 北島藥店
製造元 大安商事株式會社 鑛業部

◎黃麻蕊コルク 瓶栓入荷案內◎
絕對優良！（コルク栓代用品）
本品ハ黃麻蕊ニ實用新案ニ依ル特殊加工ヲ施シ、耐酸性耐アルカリ性ヲモ考慮處理シテ有マスカラ本栓界ノ決定版トシテ利用價値ハ廣範圍ニ涉リ好評ヲ博シテテキマス
乞御試用
地方取扱店募集＝本品ノ取扱ハ企業令ニ關係ナキ爲、御藥者ニトツテ好適ノ職業ナリ、三十錢封入照會ヲ乞フ。
朝鮮一手販賣 京城漢江通二丁目三一五 信和產業社 電話龍山512番 振替口座11885番

結核に 錠劑オリーゼ
錠劑オリーゼの服用効果は
浸潤病竈が固つて癒る
赤沈の緩徐盜汗を防ぐ
新陳代謝を旺盛にする
呼吸器粘膜を强化する
弱つた細胞を賦活する
疲勞倦怠を回復させる
虛弱な体質を改善する
京大 高田亮平教授創製
發賣元 京都 新興製藥部

笑止密雲上から盲爆 "けふは不漁"と嘯く勇士

キスカ血戦

【宮地、大澤両海軍報道班員發】キスカ、アッツ兩島は占領以來激烈な戰鬪に終始してゐたがとかく銃後に忘れがちであつた、アリューシャンの護りは南方作戰の華かさに比べると非常に地味だつた、それだけにこゝに戰ふ勇士の勞苦も多く責任は重大だつたのだ、我々は占領後略一年を經たキスカ島に上陸して北方の護りに挺身する勇士と起居をともにした、以下はその頃の從軍日記の一部である

〇月〇日（十八時）愈々キスカ入港と定つた、北方特有の濃霧と絶え間なき敵機の哨戒の眼をかすめ我々が便乘した潛水艦は目指すキスカ島に入るのだ、直ちに糧秣等の荷運びが始まつた、その時誰いふとなく『アメリカ軍がアッツ島に上陸目下激戰中』といふ言葉を聞いたのである、ずつと〇〇日間起居を共にした潛水艦の乘員は急に張切つて來た『どえらい時が來るさうです』海軍生活廿餘年といふ掌水雷長が悠々とした顔で士官室に入つて來た

荷揚げは豫定より早く終つた、潛水艦は直ちにアッツ附近の米艦隊と戰を交へる爲に出發するといふ、我々は最後の舟艇に乘込んだ、濃霧の彼方に見える黑い島影、あれがキスカ島だ、舟艇は靜かに動き出した、『頑張れよ』潛水艦から誰か大聲で叫んだ『有難う』舟艇は應へた、次第に遠ざかる潛水艦では二つ三つ機關銃がくる／＼と廻された、『私は舟艇に乘つてゐる兵隊さんの顔』兵隊さんらしい顔をのぞき込んだ、兵隊さんの顔には誰も緊張した色がなかつた、だがどの顔も緊張した力に溢れてゐた

艇はすぐ陸地に着いた、砂濱だ、我々は重いリユクサツクをかついで一歩々々砂濱を踏みしめて歩いた、これがキスカ島だ、敵がアッツ島に上陸したその夜私達は報道班員としてキスカの土を踏む、これも奇縁といふべきだ、寒いとばかり思つてゐたアリューシャンはこの頃では割合暖かだ、星がない、曇り勝ちの空だつた

〇月〇日　上陸して一週間がたつた、毎日曇りと霧だ、敵機は曇りでも霧でも一日に數回やつて來る、そして雲の上から爆彈を落して行く、島の周りをぐる／＼廻つて行つてしまふこともある、『ヒヤカシらしいですね』と兵隊さんは笑つてゐるが今日は五十メートル位先も見えない濃霧でたうとう一日中敵機の姿を見なかつた『飛行機が一ペンも來ないと眠くて仕方がねえな』と兵隊さんはのんびりしたことをいふ、しかしこの言葉に騙されてはならない、うるさい蠅のやうな敵の飛行機を誰が考へないだらう、娯樂もない、手紙も來ない、二ケ月前の新聞が最近のニュースだといふこの孤島に居る勇士は笑ひに飢ゑてゐる

だが敵の飛行機を材料にしてまで冗談を飛ばしては笑つてゐるのだ、ロッキードは胴が二つ、そこで兵隊さんはこれに『メザシ』と綽名をつけた、敵の落す爆彈を配給といふ『この頃お前のところ配給が多いな』といつた工合である、空から散髪所に行く、ここキスカ島には金を使ふところは、この散髪所だけである、兵隊さんはさも嬉しさうに頭を刈つて貰つてゐる、戰陣の餘暇これと入浴が唯一の樂しみなのだ

散髪途中で空襲になつた散髪屋さんは平然としてバリカンを動かしてゐる、これには驚いた、散髪屋さんはいふ

『空襲で止めた日にや商賣になりませんよ、今日はお天氣が惡いので忙がしかつたですが先月は配給が多かつたのでさつぱり暇でね、お客さん一人の日がありましたよ』

〇月〇〇日　今日ははじめてキスカ富士が雲の上に姿を現した、眞白な雪に蔽はれてゐる、いい天氣だ今日は來るぞと期待して機銃陣地に行く、午前十一時半頃果してP40二機がやつて來た、ブーン、丁度耳もとで蚊の鳴くやうな爆音である、陽をぐるつと廻つて太陽を背にするつもりらしい『太陽のすぐ下だ』配置についた機銃員の誰かが叫ぶ、敵機は殺到する、灰色の雲の中にかくれた敵機は近づきまた遠ざかる、そして突然ブーンと山合ひを低空で飛出して來た、生意氣な奴だ『射ち方はじめ』ぱん／＼／＼機銃が火を吐いた、敵機は瞬く島の上まで行くと我が砲火にさつと向きを換へて北方へ遁走した

對空戰鬪のあとで漁撈班の網曳を見にゆく、兵隊等は磯を見て魚をとりにゆく、三月、四月は爆彈の配給が多くて、魚釣りをやつてゐる暇がなかつた、陽のある所は敵機に見え所なしと言つてよいほどキスカ島の哨戒をつゞけてゐる

〇月〇〇日　南方の物資の豐かさに比べて北方は不毛の土地と云はれてゐる、なるほどキスカ島は一本の木もなければ、海は素晴らしい、キスカ島の兵隊さん達は

『さつきの對空戰鬪の御蔭で今日は不漁だわい』

などいひつゝ網を曳いて一網で喫に一杯半位のカレイがとれた、七月に入るとわんさとれる鱒の話山に咲く黑百合の話をつゞけてゐた

北平・南平 3

楠田敏郎

—水豐—

"人間は空想する能力を持つてゐる。しかし、自己または祖先が曾て經驗したことのないところまで、その空想を發展させることは出來ない"

これは、ある哲學者の言葉である。だが、すぐれた科學者が偉大な空想の上に科學が可能とする段を置いて、こゝに世紀の業を實現し、水豐發電所を作りあげたのを考へると、わたし達は、祖先がいつの時に於てこの空想を現實にまで引き戻すことの出來る經驗をしたのであらうかと怪しまねばならないのであつた。

—◇—

はじめ、水豐の事務所で技師長から説明を聞いた。その時も私は『人間の空想には限りがないな』と思ふだけだつた。巨額の金と、夥しい資材と、ぼう大といつて數く程の努力とを動員して、初めて素晴らしいダムが出來、發電所が完成せんとしてゐるのを知つても、一人乃至數人の空想を實現するための手段であるとしか思はれないので、さういふ數字に驚くことはなかつた。高宮社長も私に近いことを考へてゐられたらしく『たいしたことを思ひついたもんですね』といはれたが、技師長はにこりともせずに『それより金を出して吳れた人が偉かつたです』といはれた。成程、さういふ解釋のしかたもあるのかと、おろかな私はまた感心した。

—◇—

鴨綠江は、私がひそかに考へてゐたよりも小さい感じであつた。しかし、その河幅いつぱいに百米あまりの高さから、奔流の落ちるさまは、目を奪ふばかりの壯觀であつた。はじめは、一枚の布を擴げたやうにして懸けたものかと思つたが、近づくに從つて大きな瀑布になつてゐるのがわかつた。鴨綠江の悠々たる流れをせきとめて、この瀑布をかけただけでも、人間の空想がどんな働きをするかの證左にはなるわけである。

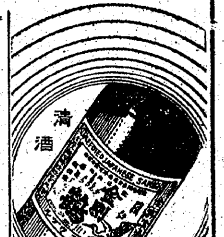
また完成はしてゐないが、發電所の機構も、素人である私達を驚かすに充分であつた。溢れて激流となれば人を殺し、家を流し、田畑を根こそぎいためつける勢ひを持つ水が、人の力でせきとめられると、これは電力を起す源泉となり、人類の生活を豐富にし次の科學を完成する母胎となる。私は、こゝから滿洲と朝鮮へ送られる電流がなしとげるであらう"はかりしれない"あらゆる面と量とを考へて、ほの／＼と樂しかつた。さういふ私を高宮社長は顧みて"詩人よりも科學者の方が偉かないかな"と笑ふのであつた。

……◇……

それから、灼熱の下を喘ぎながら、百米餘の堰堤をよぢのぼつてわたしの謂ふ"瀑布"の上に出た。あゝ、曾て悠々たる流れであつた鴨綠江の一部は既に豐滿して滿々たる湖水となつてゐる。對岸が滿洲國であるなどとは思はれぬくらゐに、山容に迫るところはなく、一面滿々湛水につながれて、ただ靜かなる風景である。

湖水の廣さは、發電所に比してどれくらゐであらうか。おそらく幾つかの部落とその耕地が人間の歴史ならびに郷愁と共に水の底になつたのであらうけれど、それは人類が新しい世紀を創造するための光榮ある犧牲だとして部落の人達は晴れがましい追憶を持ちつつ、新しい土地に家を作り、耕地を拓いて、そこに自分達だけの歴史を創らうとして額汗を流してゐるものと思はれた。

對岸に、名物の筏が浮いてゐるのを見ながら、私達は"こゝを魚場として利用するとも出來る"と話しあつた。電力を起すべき激しい水も、靜かにたゝへてはまた魚を育て、遊ばせることが出來ると考へるのは科學の力に壓倒された心を、不思議にゆとりあるものとしてくれるのであつた。



朝日釀造株式會社

木材配給の是正 近く農林局から通牒

戰力增强に必要な土木建築用材は鮮內需要量に對して供給が相當逼迫を告げて來たので、總督府はこれが重點供給を確保するため配給方法を是正、近く農林局長名を以て各道に通牒を發する、即ち從來土建用材はこれを必要緩急の度に應じてA、B、C、の三級に區分し、Aは五大重點産業に關聯するもの、Cは一般民需、Bはこの中間項として可及的に配給すべきものとしてこれまでAに配給の主眼點を置いてゐたが、今後はA部門にあつても從來のやうに不斷に配給を集中することなく實際の必要度を必要な時を見圖つて臨機配給すると共にその範圍をBにも擴張することゝし、以て木材の有效利用を期したものである

蔬菜種子の自給自足 內地への依存を一掃

蔬菜増産上重要な蔬菜の種子は、現在鮮內に於ける自給度が極めて低く、朝鮮白菜、大根等によつて需要の約一割を賄ふに過ぎず、內地より年々一萬石、約三百萬圓を移入してゐる狀態であつたが、輸送その他の事情で內地依存を一擲する必要に迫られたので、總督府はこれが對策として十九年度種子確保に萬全を期し、種苗業者をして極力自給を確立せしめることとした、これに伴ひ朝鮮種苗協會が十九年度種子の自給を目指して豫て各道より需要量の申込を受けつけてゐたが、この程十三道全部出揃つたのでそれに基き農林局では具體的自給計畫を研究、近く道を通じて個別的に種子の生産割當を行ふ

日本冶金工業 大阪電業を合併

【大阪電話】日本冶金工業、大阪電氣の兩社では二十三日本社にそれ／″＼臨時總會を開催兩社合併の件を附議承認直ちに當局に認可申請することとなつた合併條件左の通り

一、冶金工業は大阪電氣に合併し存續、大阪電氣は解散

一、合併は十對十の對等合併とし大阪電氣の十株に對し百二十圓の交付金を附する

なほ日本冶金では右合併期日をもつて大江山ニツケル工業をも吸收合併する

華北と日滿間 陸路輸出激増

【天津電話】大陸と日本內地との物資交流は明年度において海上圈從主體より陸主海從に轉換して以來、華北交通を始め滿鐵、鮮鐵に於いてもこれが輸送力增强に萬全の措置を講じ能力も増大されつゝあるが、山海關を中心とした本年四日より六日までの實績に徴してみると昨年同期に對比し輸出の著增が目立つてゐる、すなはち右期間における山海關よりの輸出は〇〇萬トンで前年同期に比し七十三%方の激増を示してゐるが、輸入においては〇〇萬トンと前年同期へ比し鈍化をみてゐない、これは本年度は兵站基地華北より日滿への鐵、棉花、鉄鋼、石炭の重要資源の輸送が昨年度に比し飛躍的に増大したことによるものである

硬化油配給 打合會開催

硬化油等需給調整協議會では廿四日午前九時から油脂統制會支部に第二四半期の硬化油脂、脂肪酸、グリセリンの配給打合會を開催した

昭和鑛業が天然瓦斯と提携

【東京電話】昭和鑛業では帝國鑛發の傘下に置かれて以來時局の要請にかんがみ新潟の銅鑛開發計畫は殆ど完成の域に達したので鐵鑛石の開發、滿洲の無煙炭開發等を計畫中であるが今回さらに事業に專念、最近に至り當初豫定した瓦斯（資本金一千百二十五萬圓）と提携して天然瓦斯の積極的開發に乘出すことゝなつた

輕金屬社債發行

【東京電話】興銀では二十三日本邦輕金屬第一回保證物上擔保附社債五百萬圓、同本溪湖煤鐵公司第一回し號物上擔保附社債五百萬圓の募集條件を左の如く發表した

▲市場公募＝日本輕金屬＝百五十萬圓、本溪湖煤鐵公司＝百萬圓、▲日本輕金屬（四分三厘）九九圓七五錢、十年據置、期日九月二十日）▲本溪湖煤鐵公司（四分三厘、九九圓二五錢、十年據置、期日九月二十五日）

荷抜き事故根絶 釜山地方鐵道局で對策

【釜山電話】釜山地方鐵道局では時局下における惡性荷抜き事故の根絶を期すべく廿四日午前九時から釜山鐵道事務所會議室で鐵道局局下各現場主任、鐵道從事員の指導監督、通關その他荷物點檢、同じく鐵路の監視、荷造りの改善、盜難、紛失不着等の事故防止に關しこれが根本對策につき慎重協議を遂げた

石鹸生産に 配協の改組要求

從來鮮內の石鹸需要量は年〇萬函でこれに對する本年度生産高は第一四半期〇千函、第二四半期〇千〇百函と大體順調な生産をあげて居り、從つて生産數量よりする配給の圓滑化は到底あり得ず、問題は輸送の遲延と配給系統の不備にあるので油脂統制會朝鮮支部では貨車廻の圓滑を圖謀すると共に總督府に對し石鹸配給協議會の改組擴充を要望してゐる

繊維雑品 染色加工 業整備要領

【東京電話】商工省では第一種部地方長官宛て通牒した、繊維雑品染色加工業について昨年十一月十九日整備案を各府縣に指示し、すでに九都方地進捗してゐるが、今回戰力増强の建前からさらに急速整備を企圖したもので、各地方に對してはすでに決定せる整備案を基礎とする屑鐵供出の割當およびその一定の整備内容は概ね繊物製造業および繊物加工業と同一である

商工省發表

▲繊維雑品染色加工業整備要綱

一、本要綱により整備の對象となすべき業種は糸、メリヤス、紐巾織物、組物、編物および綿上繊維の製練、漂白、染色その他の加工業とすること

二、各府縣における設備能力の操業または保有の比率ならびに供出すべき屑鐵は別にこれを定むること

三、地方長官は必要に應じ既設の道府縣中小商工業再編成協議會內に繊維雑品染色工業部會を設けて左の事項を審議し都道府縣企業整備委員會に專問すること

四、前者の整備により廢棄したる設備を國民厚生金庫または適當の機關に供出したるものはこれを(二)の手數料中に包含せしむること

五、操業工場および保有工場の具體的選定方針については織物製造業整備要綱第二及び第三に準じ各工場等に措置すること

六、工場施設の軍需その他の重要部門への轉換利用については織物製造業整備要領第四に準ずること

七、保有設備の維持は業者または業者團體によりこれをなすこと

八、廢棄設備をもつてしては所定の屑鐵量に充たざる時はその差額は操業工場または保有工場より操業設備または保有設備として決定すべき設備以外の遊休設備をもつてこれに充つること

九、廢棄すべき設備のうち特に優秀なる設備はこれを操業工場または保有工場の設備と入替得るなど適當措置すること

十、本要領による整備は本年十月までにこれを完了すること

朝鮮石炭會社 開業準備進捗

本月廿日正式設立を見た朝鮮石炭株式會社は十月一日からの營業開始を前に石田社長以下目下これが諸準備に忙殺されてゐるが、同社の主要業務たる炭價平準化實施要領については過般來總督府當局を進めてゐたところ廿三日の協議會で大體纏つた模様である

なほ會社としては來期も迫つてゐることゝて同期の石炭需給計畫樹立のため需要査定、生産増强督勵にも直ちに着手することとなつた

車輛工場の國家管理 施行規則けふ公布

【東京電話】決戰輸送體制強化の一環として鐵道省ではさる七月廿日の閣議決定に基き車輛工場の國家管理を斷行すべく關係官廳ならびに民間車輛會社と緊密に連絡、鐵道員體系を考究しまづさる八月十三日公布の勅令第六百七十二號を以て工場事業場管理令中『鐵道または軌道の車輛を製造する工場事業場については鐵道大臣を主務に含む』旨の法的改正を行つたがいよ／＼廿五日附官報をもつて鐵道省令第卅五號『鐵道車輛製造工場事業場管理令施行規則』を公布施行することになつた、同施行規則の要旨は

一、工場事業場（管理工場）の事業主または事業管理人（事業主）は事業計畫を定め鐵道大臣に届出で

二、一定期間後に業務および財産狀況を記載したる報告書を提出するほか

三、工場の増設讓渡變更廢止または業務に重要なる影響ある事項をなすときは許可を要し

四、事業主が他の鐵道車輛製造業者と生産、註文割當、技術または研究の協力に關する協定をなしまたはこれが變更廢止をなしたるときも届出で

五、損失補償の請求をなさんとするときは管理廢止の日より六ケ月以內に請求書を提出すべきこと

等を規定したもので全文九條よりなるが管理事務は同省資材局輸林

時事小解　都市の人口疎散

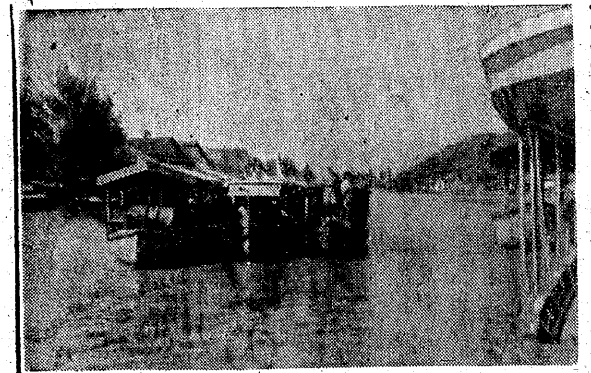
人口の大都市集中傾向にはいろいろの原因があるから、その原因の一、二を取除くことによつてこれを阻止することは出來ない

またこの原因が一時の流行とか時代の好尙とかいふ表面的なものでなく、深く、廣く近代國家の社會生活、政治經濟に根を張つてゐるため原因の除去もまた容易でない、しかし英米の都市無差別爆撃に備へて大都市人口の疎散を圖り、不要人口不要世帶を地方に移動せしめることは今後の防空強化の必須の條件であり緊急の要請である、大都市に對する過度の人口集中を克服せんとする國土計畫、產業立地計畫の實施は困難であつても、當面防空强化の見地、銃後防衛强化の見地から大都市人口の分散を圖ることが急務となつてゐる

疎散さるべき不要人口として居住者、都市在住の不在地主、恩給生活者、無職の女世帶等がまづ考へられるが大東亞の各域に挺身してゐる人々の留守宅、地方在勤官吏の留守宅等も東京に置くべきではない

しかしこれを政府の政策として實施するには周到な準備が要るといふまでもない、これに先立つて各自の時局認識と自發的協力により問題の解決が容易にされることが望ましい

疎開その他の實例を見ても人口の疎散は必ずしも有效に行はれてゐるとはいへない、しかし交戰各國が人口疎散に最近非常な努力を拂つてゐることは注目すべきでわが國でもすでにこの問題を積極的解決策を實施に移すべき時期に達してゐる、空襲をおそれての退避ではなく、防衛强化のための分散であることを十分認識し非決戰的な文化生活への執着などは一擲すべきであらう【東京電話】



なぜ日本は強いか 密林に映るハワイ海戰マライ語版

住民に溫い手 ボルネオ奥地宣撫行

【バンジエルマシン廿四日同盟】文化に惠まれぬ僻陬のボルネオ奥地の原住民達に大東亞戰爭の現狀と輝かしい日本の實相を紹介し、彼らに東亞人としての自覺を與へる一方、キニーネやマツチ、鹽、煙草等を配給して物心兩面から宣撫を行ふため、現地當局がこのほど派遣した第一回奥地宣傳隊一行は數隻の發動機船に分乘してベリト、カプアス、カハヤン三大河の沿岸數百粁に亘りダイヤ族の村々を訪れて講演と映畫の夕を開催、或は醫藥品等宣撫用品を分ち與へ多大の成果を收めてこのほどバンジエルマシンに歸着した、以下は記者の視た宣傳隊の記錄である【寫眞＝ボルネオ奥地に着いた宣傳隊のモーターボート】

宣傳隊は司政官以下邦人映寫技師通譯、ダイヤ族の原住民映畫説明者その他廿數名からなる

大部隊で電　燈のない奥地のために一台の發電器が用意され、小さい數隻の發動機船は宣傳隊員や船員食糧品、映寫機、宣撫用醫藥品等々で身動きもならぬ有樣だつた

最初の目的地はベリトの支流とカプアス河が合してムルン河となる合流點のクアラカプアスでこゝは人口八千の半數がダイヤ族で行政區劃もダイヤ分野となつてゐる、バンジエルマシンからは西北に一直線の運河が通じ發動機船を滿載した多數のプラウ（帆船）が往來してゐるが、このスラパツト運河をはじめカプアス河のカハヤン河のプランピソウに出るペランパイ運河その他南ボルネオの河川を繋ぐ運河はオランダ時代に多數の原住民を使役し鬱蒼たる大樹海を切り拓いて開鑿したもので島內における重要交通路をなしてゐる

運河の兩岸　には所々に廣く水田が開け、住民の家々は軒並に日の丸の旗が翻へつてゐた、漸く第一日の夕刻クアラカプアスに到着、原住民宣撫隊の『愛國行進曲』奏樂裡に船旅の疲れも忘れて上陸、早速町の廣場に野外スクリーンを張り映寫機を運んで上映の準備が出來た

發電機もかけて景氣をつけ、觀衆の集るのを待つてやがて講演だ現地當局が訓練した原住民の宣傳員がスクリーンを背にして俄づくりの演壇に上り、大東亞戰の現狀を說き、東亞人としてのインドネシヤの自覺を呼べば、邦人指導者も流暢なマライ語で

日本の偉大　さを平易に説明する熱心な講演者の言葉に原住民は熱心に傾聽する、次いで發動機を通じて流れる大きな聲にマライ語版のニュース映畫『ハワイ・マレイ沖海戰』の上映だ

これはマライ語のスーパーは入つてゐないが、台詞がその都度マライ語に翻譯されて擴聲機を流れるから立派なマライ語版である、原住民の生活に近い水泳とか、或は團體訓練、ハワイ爆擊の場面等がスクリーンに浮ぶと歡聲と拍手の嵐が捲き起るのだ、彼らの映畫に對する理解力はわれ／＼の想像以上で映畫を通じ『なぜ日本は強いか』がわかつたといつて交々に感想を述べるほどだつた

カプアス河を遡航してマンドマイに向ふ、兩岸は鬱蒼たるマングローブの密林で、枝は深く河の中に垂れ下り、水も茶褐色に濁つてゐる、鰐でも出て來さうな處だが船員の話をきくと滅多に鰐の姿など見ることはないといふ、やがてマンドマイ着、河岸にキリスト教會堂が建つてゐてスイス人宣教師

夫妻と子供　が三人ゐたその子供達も住民になつてダイヤの子供達と仲よく遊んでゐた、ダイヤ族の酋長として有名なマリンクロツトマンドマイの村長の娘はこのマンドマイの村長の長女であるその村長はいまも元氣であるが『姉と妹達は歐洲に行つたきり消息を絶つた』といつて淋しんでゐた

上流地方に來ても裸體でゐるダイヤの姿は見られないがさすがに都會地を遠く離れると綻びた衣服が目につく、村長を通じて醫藥品やマツチ、鹽、煙草などを配給する映畫と講演の夕は全村擧つて出席最後に公學校兒童の

愛國行進曲　合唱と校長の感謝の辭があり、われわれも再び激勵の挨拶を贈つて別れた

教會堂附の宿泊所に携帶ベッドを船から運んで寢たが、朝五時頃あまり寒くて目が覺めた、毛布は二枚もかけてゐるのに內地の秋のやうに涼しい

第四日は午前十時マンドマイを出發、ペランパイ運河を横斷してカハヤン河沿岸のプランピソウに出る、この運河の兩岸には白樺に似た一際の樹林があり中には美しく紅葉した樹木も見え郷愁を覺えさせる、ダイヤプラウがわれ／＼のモーターボートと競爭するつもりで後から一生懸命について來た、プランピソウでは部長と數名の警察官に迎へられ早速部長の家に暫し休憩してゐると外から何か賑かな鑼や太鼓のひびきが聞えて來た、われわれ一行を歡迎するために早速村人を狩り集めて

ダイヤ踊り　が行はれたのである、醫療の警察官も肩から銃を降し、黑い制服を脱いで踊つてゐるから面白い、一種の劇技に似たダイヤ族獨特の踊りで彼らはクンタワと呼んでゐる、こゝではマンデーの水がなく為に河に飛込んで灌水を浴びた、夜の映畫には原住民の說明者がマラリヤで發熱したが最後まで頑張り一同を感激させた、翌日出發までに時間があつたので公學校を視察すると百人ばかりの兒童が校庭に並んで

ラジオ體操　をみせた、なかなか上手で第三體操までやつた

しかし河口に近くとも物資はすべてバンジエルマシンから河川と運河を通つて運ばれるので上流地方の奥地と變りはない、われ／＼は再びコースをとつてクアラカプアに引き返し最後の目的地であるバリト河上流のムンテイカツプに向つた

上流に向ふと大地が低くなつてゐるやうな錯覺を起すほどバリトの流れはゆるやかで西岸一圏の樹木は殆ど水つかりである少し土地が高くなつたところには河沿ひに小さな部落があるがその外は千古斧鉞を知らぬ濕潤の大森林地帶である

決戰体制下　無煙炭ヲ使ヒマショウ　イキ式炭ロデ
イキ商店工事部　電話龍山④七五〇番

證券市況（廿四日後場）

朝鮮短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	三三・六	三三・七	三三・六
朝工新	四四・二	四四・五	四四・二
遊仙	六〇・八	六〇・八	六〇・六
小林	五五・〇	五五・二	五五・〇
鐘新	七〇・七	七〇・七	七〇・六
三菱重	｜	｜	｜
鐘紡	｜	｜	｜
朝機械	｜	｜	｜
朝陽	｜	｜	｜
マグネ	｜	｜	｜

大引　三・五六分

大阪短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	七〇・四	七〇・四	七〇・三
鐘紡	一三六・六	一三六・六	一三五・九
東洋紡	一三七・九	一三七・九	一三七・三
日石	六八・五	六八・五	六八・五
日石	八七・八	八七・八	八七・七
帝人新	六九・〇	六九・〇	六八・一
郵船	四四・二	四四・四	四四・〇
商船	｜	五二・〇	五一・九
三菱重工	九二・〇	九二・〇	九二・〇
神戸鋼	四四・五	四四・五	四四・二
	二節	三節	引
郵船新	｜	｜	六七・〇
チツソ	｜	｜	｜
日紡新	七五・〇	七七・五	七七・五
帝人	｜	｜	｜
倉絹新	五二・〇	五二・〇	｜
航空機	五二・〇	五四・四	｜
滿業	｜	六二・八	｜
日立新	三二・九	｜	｜
鋼管	｜	｜	｜
日譲	｜	九六・九	｜
日糖	｜	｜	｜

大引　三・五六分

東京短期（第一部）

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	六七・五	六七・五	六七・一
三菱重	｜	｜	｜
鐘新	七〇・八	七〇・八	七〇・八

銘柄	第一部	中	引
帝人新	六八・七	六八・七	六八・六
日立	八〇・九	八〇・〇	八〇・九
日窒	六八・六	六八・六	六八・六
石	｜	｜	｜
朝鮮	｜	｜	｜
日産業	｜	｜	六五・七
鐘船	｜	｜	四〇・九
郵船	｜	｜	｜
北炭	｜	｜	｜
鐘紡	一三六・六	一三六・六	一三六・八
洋レ新	六六・〇	六六・〇	六六・八
小倉	｜	｜	｜
麥酒新	四〇・七	六〇・〇	四〇・七
塩水	｜	｜	｜
日鐵	｜	｜	｜
滿業	｜	｜	｜

大引　三・五六分

隨想錄

"護國の英靈"といふ言葉の持つ深い意味がキスカ島に於ける皇軍撤收によつて闡明された▲正成と正季は七度生れて朝敵を亡ぼさんといつたが、多くの場合、誠忠の士は"死して護國の鬼とならん"と呼號し、魂魄となつても皇國に報ずるを念としてゐる▲アッツ島に玉碎した英靈が、あらゆる場合に敵を悩まし續けてゐるのは想像出來たが、キスカ島撤收の戰友を護りその行動を極めて自由ならしめたと聞くと、英靈なほ國を護ると知られた▲谷萩報道部長の語るところによると、小艇に乘つて見送り、旗を打振り、萬歳を唱へたといふ。その姿を見、その聲を聞いたのを單なる奇蹟と思つたり、幻覺と考へては申譯がない▲靈魂の實在とか、死後の世界とかを說くと、人々は科學によつて證明出來ない、といふ理由の下に笑つて了ふくせがある。だが一念凝つて戰友を助ける護國の英靈が、その扉をひらいた▲我々は今はもう疑ふところなく、神として實在し、魂魄なほとゞまつて皇國の勝利に盡す英靈に感謝すると共に、死しても一層忠誠なる將士に劣らず、敵殲滅へ邁進せねばならぬ▲皇國は神が守り給うところどんなことがあつても負けはしないといふ風に、樂觀的になるのは、嚴に戒めねばならぬが、苦しい時の神頼みで、信ずることなくして徒に無理を願ふのはよくない▲文字通り、英靈につゞき、その加護に祈り、かつは感謝しつゝ、生命ある者の力をつくして、斷じて勝ち抜かねばならない。

安產のために　ワダカルシューム錠
大阪市東區　和田昇榮堂

☆海軍の戰局讀物國民雜誌☆
戰線文庫　九月號　四十錢（送料二錢）
特別附錄　ソロモン戰局詳細要圖
見敵必殺　海軍水雷學校　海軍報道班員 中山義秀
對談　アメリカの抗戰實力　寺井中佐・濱本浩
決戰の新兵器　青山俊
空の決戰場ソロモン　竹內時男
神助の翼　北原晴光
海鷲基地を覗く　山本源一
三田康
海の若櫻　三木蒐一
敵艦見ゆ　山田克郎
海兵　佐々木邦
潛水艦と海底戰士　大坂圭吉
椰子林の風　海野十三
海軍と銃後の決戰衣問答
東京　興亞日本社

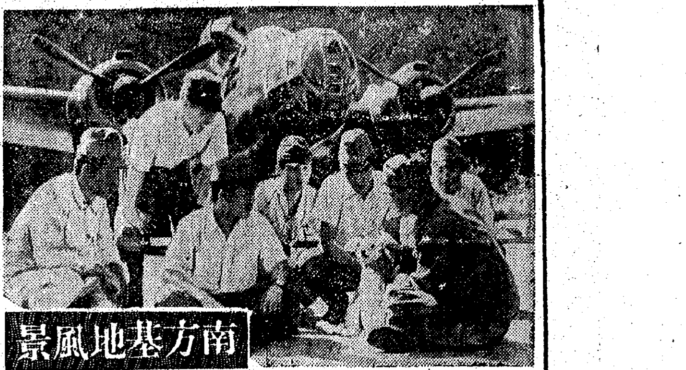
オール讀物改題　文藝讀物　九月號　特價四十五錢
航空決戰と生產增强　對談　木下春二郎・秋永芳郎
菊の香　大佛次郎
彥德の面　野村胡堂
東への道　櫻田常久
髮の歎き　窪川稻子
岡倉天心　菊池寬
日高山伏篩略話　獅子文六
天晴小坊主　清水崑
刑餘者の心　平間孝三
大東亞に羽搏く　原伸二郎
滿洲を再認識せよ　桑島主計
起ち上る印度　金子健二
波のまにまに　佐藤春夫
綠々荘　火野葦平
文藝春秋社

キング改題　富士　九月號　40錢
航空決戰　斷じて勝つ
改められた防空心得　東條首相
朝霜ふみて行かん　渡邊幾治郎
明治天皇の御聖德
印度鐵血の指導者チャンドラ・ボース氏　薩摩雄次
荒鷲魂に泣く　吉田一
還らぬ雷擊機
高杉晉作
御盾
血涙ハゴタン記
太子講話　淺野武男
家庭旅行　桂右女助
お助け樣　土師清二
母への提案　中西タキノ
嫁は子供を十人生んで一人前
書店でお早く！
大日本雄辯會講談社

悲憤の涙"最後の無電"
荒鷲の友達愛犬デコ

基地のデコ君

【〇〇基地廿三日太田、春日同盟特派員發】〇〇基地には決死の爆撃行から歸つた勇士の心を慰めるものとては殆どない、あるものは見なれた椰子の森だけだ、灼けつくやうな地熱が炎のやうに機上から降り立つた勇士の全身をつつむ遠くの方から嬉しさうに吠えながら眞白な犬がいつさんに走つてくる『デコー、デコー』振りむいた勇士の一人が大聲で呼ぶ、これが基地でたつた一つ勇士達を慰める愛犬デコだ、ところかまはずとびつくデコ君に『待つてゐたかデコ、いま歸つたぞ』勇士はデコを抱きしめる、昨年三月ジャワ攻略直後バンドン郊外の空屋で生れたデコは飢えた母親の乳ぶさを求めて悲しげにないてゐた 戰爭のため飼主が行方不明になりデコの母犬が途方にくれてゐたのを折よく通りかかつた陸鷲の勇士大尉（石川縣）がふびんに思つて救つてやつたのだ、以來デコはこの部隊に誰からも可愛がられ陸鷲と共に基地から基地を移つて勇士と共に前進してゐる、今ではすつかり大きくなつたデコ君はこの爆音を忘れず朝一杯の愛嬌をふりまき爆音が聞えると空をみつめてうれしさうに吠へるのだ、デコはけふも朝からはり切つて勇士達の顔を明るい笑にほころばせてゐる


南方基地風景

寫眞＝出撃の合間に愛機の前で愛犬と戯れる勇士達＝陸軍省檢閲濟

地上勤務者の帽子

爆音に向ふ荒鷲を見送る整備員は誰も聲を出さずただ靜かに帽子を振つてゐた『必ず勝つてくれ、きつとやつつけてくれ』と心からいのり、これに答へて敵陣深く翔る闘志に燃える機上の荒鷲も輕く手を振つて別れを告げる、そして整備員が振る帽子の動きは荒鷲の眼にいつまでも殘る映像である、出撃のあとの靜けさの中で地上勤務員が必勝をいのる心は形容を許さぬ切實なものがある、去る〇日ダーウイン爆撃が行はれたとき既に離陸してから〇時間いま頃は爆撃も完全に終りあと〇時間たてば基地の上空に凱歌を奏して還る荒鷲の雄姿が迎へられると待機してゐた地上整備員に突如編隊中の〇〇機から『航行不能につき我今よりダーウインに向ふ』との悲壯な無電が入つた、そして遂に一機は基地に歸らなかつたのだ

爆撃を終つて基地に向ふ途中敵彈のため遂に航行不能に陥りその一機はいまはこれまでと決意して僚機に別れをつげ編隊を離脱して逆にダーウインにとつて返した、そしてダーウインの上空に達するや敵軍事施設の眞上から敢然として突込み壯烈な自爆を遂げたのであつた、愛機の歸還をいまかいまかと待つてゐた地上勤務者はこの悲痛な無電に接した時の心中は如何ばかりであつたらう、悲憤の涙は滂沱として頬を傳はり、拳を上げて男泣きに泣いて敵愾心は火と燃えて米鬼への復讐を誓ふのであつた

内地の香り

暫くぶりで手に渡つた慰問袋の中にあつた新聞、荒鷲にとつてこれ程強い祖國の香りはない、紙面には學徒が若き血潮を大空の決戰に捧げて陸海軍の航空兵志願に殺到してゐるとの記事が大見出しで載つてゐた、銃後に燃え上る若人の祖國愛をまのあたり見る心地して前線の勇士達の心に明日の決戰への闘志がさらにさらに旺然と湧き起るのだ、整備を終つて翼の陰でむさぼる様に讀んでゐる勇士の瞳はいつしか感激に潤んでゐた

逞しい祖國の學徒の逞しい成長を祈る荒鷲たちは壯烈な目標を遂げて散華した戰友たちの七生報國の忠魂がこれら若い學徒の胸によみがへつて再び三度空の決戰場に雄姿を現はすのだと固く信じてゐるのだ

陸軍豫科士官生ら身體檢査

かねて陸軍で募集中だつた昭和十九年度の陸軍豫科士官學校、經理學校豫科生徒の身體檢査は次の日程により各陸軍病院で實施する

◇豫科士官學校京城九月一日―十日平壤同十六日―十八日羅南同十八日―十九日咸興同十三日―十五日

◇經理學校豫科京城九月十二日―十四日平壤十九日、羅南、咸興は豫科士官學校の身體檢査日と同日に行ふ

なほ學科試驗は九月廿日から三日間にわたり身體檢査合格者に指定した場所において行ふ

全鮮鐵青訓の攻防演習
九月の創設記念日に實施

鮮鐵創設記念日の九月十八日を期して全鮮鐵青年訓練所中優秀なるものを選出、京城において記念日にふさわしい戰鬪攻防訓練を實施し若き輸送戰士の意氣を昂揚することとなつたが、この青訓の訓練状況視察と査閲のため大島京城地方鐵道局長は稻野人事課長、營繕課長を帶同廿八日午後七時廿八分京城發平壤、滿浦、江界の青訓の査閲並に金剛の視察を行ひ優秀青訓の選拔を行ふとともに賞狀と金一封を贈つて激勵する、なほ日程は次の通り

廿九日江界青訓査閲▲卅日滿浦青訓査閲▲卅一日滿浦分所査閲▲二日定州青訓査閲▲三日平壤青訓査閲

献金の使途
さて"徴兵制"の永遠の記念は？
一堂に全鮮の總意
けふ官民代表が協議

愛國半島を名實ともに飛躍せしめて八月一日半島に徴兵制が施行された、この意義この感激は半島二千五百萬同胞の赤心を強く搖ぶり内鮮人を問はず赤誠の發露を献金にこめて總力聯盟朝鮮事務局に持ち込む人々はあとを絶たず一日より廿四日までの献金は既に六萬三千二百廿八圓廿六錢の巨額に達した、献金する人々はいづれも"徴兵制實施を記念して何になりとお使ひ下さい"と無條件で差出してをり波田總長以下聯盟職員もいたく感動、有意義な使途について考究中であつたが、口頭文書を以て感激的意見を申出てゐる人も少くないので これらの意見を求めるため廿五日午後三時から左の諸氏を府民館中講堂に招聘、協議會を開催萬全の策を講ずることとなつた、徴兵制實施記念事業としては既に二、三に止まらず、記念塔の建立、錬成道場の建設などが擧げられてもゐるが、半島史に永遠に記念するためには二千五百萬の總意をよく體したものであらねばならぬとあつて内鮮官民各界の代表者から清新有意義の意見の開陳を願ふこととなつたものである、參會者は次の通り

李家彰鎬、朴忠重陽、韓相龍、伊東致昊、堂本敏雄、田中鐵三郎、林繁藏、高宮太平、金川聖、烏川僑源、高元勳、梧村升雨、穗積眞六郎、賀田直治、鈴川壽男、佳山麟、井垣圭復、平林麟四郎、金森琢、矢鍋永三郎、林茂樹、朴興植、谷多喜磨、松本誠、廣原壽祿、山田忠治、渡邊豐日子、金原邦光、張元稷相、張間源禎、菊山時禎、閔圭植、兪萬兼、木下斗栗、清道金太郎、金恩演、伊達四雄、金佳洙、八木信雄、中本弘鐘、金信錫、元應常、朴澤相駿、玉山友彦、東山茂、青山鶴鍾

秋、士氣の昂揚へ
起す第二期の國民皆唱運動

戰ふ國民が揃つて明朗健全な歌を唄つて士氣の昂揚と銃後生活の明朗化を圖らうと、今春國民總力朝鮮聯盟が音頭をとつて全鮮に國民皆唱運動を起し豫期以上の效果を收めて去る五月末第一期を終つたが、愈々秋を迎へるに當り第二期運動を華々しく開始することゝなり廿六日午後一時半から聯盟事務局會議室で

古澤賀、玄山燮明、大場勇之助、宮本吉穗、池田勝重、朴泰鉉、小野田南、レコード協會長演劇文化協會常務理事、總督府本多總務課長、竹内鍊成課長、本社編輯社會部長、毎新編輯學藝部長ら關係者が集つて運動方針と指導要領、歌の選定などについて協議する

藤村を文報葬の議

【東京電話】文壇の巨星島崎藤村翁の訃は大東亞各民族にも大きな衝動を與へた、藤村の詩は滿蒙をはじめ共榮圏各地の中等、大學校の日本語教科書に採擇され日本詩上『清』の奥深さを傳へてゐるほか『夜明け前』『新生』をはじめ幾多の珠玉の作品が共榮圏内に飜譯されて共榮圏住民に親まれ吟まれてゐるが、たまたま大東亞文學者大會に出席のため來朝した文學者一行にとつて藤村翁の逝去は冒頭の如き悲しみであつた、そこで文報ではわれらの文壇の驚に大東亞文學者の心からなる哀惜を贈らうとの要望に應へて大會の名において大東亞文學人による藤村の葬を營むべく準備を進めてゐる、現に本葬とは別に初の『文報葬』を執行の議も事務局長久米正雄氏らによつて企てられてゐるなど文壇の弔意は深大なものがある、なほ藤村翁の葬儀は廿六日午前九時から十一時まで東京青山齋場で神式（葬儀委員長有島生馬氏、司祭鎌田明神下茂宮司）によつて執り行はれる

勝つための辛抱だ
職域組合 天引貯蓄率引上げ
十二億へ略攻布陣

本年度貯蓄目標額十二億圓達成に邁進する當局では生活水準切下げによる決戰生活を確立すると共に天引貯蓄を强行するためこのほど各職域貯蓄組合に於ける貯蓄率を引上げたが更に政務總監通牒を各道に示達九月の給與からこれを實施することとなつた、國民大衆の熾烈なる愛國心の發露によつて十二億圓を攻略する爲には從來の如く默々實行されて來た天引貯蓄も官公署では昨年九月の戰時勤勉手當支給を契機に、一般會社、工場鑛山では職域貯蓄組合結成以後に於いてそれぞれ貯蓄率を定めて今日に至つたが本年度貯蓄目標額の低率では到底困難なのだ、然も前線に展開されてゐる壯烈苛烈の血戰死鬪を想へば銃後の生活はまだまだ樂だ、あれが無い、これが無いといふ不平の聲の裏には決戰生活から凡そほど遠い生活態度のあることが指摘されよう、もつと生活水準を引下げるのだ、要請された最低生活を實踐すれば必ず餘剩が生ずるに違ひない、その金を擧げて貯蓄に振り向ければ十二億圓達成は數ケ月を出でずして完成されるのだ、前線想へば銃後に苦しさは無いはずだ、當局では銃後國民大衆の熾烈なる愛國心に絶大の信頼を寄せて今回の貯蓄率引上げを斷行したが、これを契機に從來の一般と官公署との別を廢して一率とし概に比し平均五分の引上げとなつてゐる、なほ實施に際しても比較的多數の扶養家族を有する者や眞に已むを得ざる事情ある者に對しては適當の斟酌を加へ得るなど深い思ひやりを示してゐる

財務局長談

職域貯蓄組合における貯蓄率に付ては官公署の分は昨年九月戰時勤勉手當支給を契機として相當程度の引上を斷行し、爾來强力にこれが實行に努めて參つたのであるが會社工場鑛山等の一般職域組合においては貯蓄獎勵運動開始當初の貯蓄率をその儘今日まで適用して來るに過ぎずこれを以ては漸次增額を來して參つた貯蓄目標を達成することは到底困難と存ずる殊に本年度貯蓄の目標額たる十二億圓は貯蓄獎勵運動開始當初の目標一億圓に比べると實にその十二倍に相當するのであつてこれが達成のためには各種獎勵方策を益々强化する必要がある、特に生活水準の一般的引下げに依る決戰生活の確立こそは當局が愈々强調しつつある現況に鑑み眞に急務中の急務であると存ずるので此際に實施致した農林水產物の天引貯蓄の强化（本年度米穀對策に伴ふ糧穀の天引貯蓄强化に付ても近く通牒の見込）と相俟つて此處に從來の職域組合の貯蓄率に再檢討を加へて別紙の通りに之を引上げ、廣く全鮮の各職域に適用することとし本日政務總監名を以て各道知事宛通牒された次第である、各位に於かれては本府の意のある處を諒とせられ之が實效を十分舉げる樣熱意ある御協力を御願ひする次第である

月收と賞與の貯蓄率

一、俸給、給料（本加俸及び諸手當を含む、但し家族手當を除く）

月收	扶養家族あるもの	扶養家族なきもの
五十圓以下	百分三以上	百分十三以上
百圓	百分七	百分二二
百五十圓	百分十	百分三五
二百圓	百分一三	百分四〇
三百圓	百分一七	百分四五
五百圓	百分二二	百分五五
五百圓を超ゆるもの	百分二五	百分五五

二、賞與

賞與額	扶養家族あるもの	扶養家族なきもの
百圓以下	百分十五以上	百分三〇以上
二百圓	百分二〇	百分三五
五百圓	百分二五	百分四〇
千圓	百分三五	百分五〇
三千圓	百分四五	百分六〇
三千圓を超ゆるもの	百分の五五	百分六五

備考 （一）扶養家族とは世帶主以外の者にして主として其の者の所得に依り生計を營む者を指す（二）貯蓄率の適用に當りては比較的多數の扶養家族を有する者其他眞に已むを得ざる事情ある者に對しては適當の斟酌を爲すことを得るも濫に亘らざるやう嚴に留意すること

半島の企業整備

總督府は近く行はれる朝鮮の企業整備に萬全を期して"企業整備委員會"を設けることゝなつた、これには中央と地方の二本建てで運營をかたくするため、更にこれを中央と地方とに分けて設立、中央委員會には田中政務總監が委員長となり、委員には總督府各局長、商工會議所會頭、各經濟團體代表者、學識經驗者らまた地方委員會は道知事を委員長として委員は中央に準じてゐるが、關係の官民を網羅して企業整備に萬全の策を講じやうとするところに特色がある

戰力の增强に總力
中小商工業も假借なく整理

朝鮮の企業整備に對してはさきに田中政務總監が談話を發表してその企圖するところを明確にした即ち苛烈なる戰局は愈々生產力の畫期的增强を要請、これに應へて内地では現在の人、物的資材の効率的利用、企業能率の昂揚などの見地から企業整備を一層强化徹底すべく閣議で決定をみた

朝鮮でも生產增强の國策に順應し必要な限度で企業整備を行はざるを得なくなり、これに必要な綱要をさきの臨時議會に提出して協贊を得た、朝鮮は内地とその事情を異にし

國土計畫 見地から朝鮮で育成發展を圖るべき企業が存するのみならず時局下内地工業の疎開と國海峽の現況などに對處し、鮮内における自給自足態勢を確立するため一層、育成の切實なる企業も相當ある、從つて内地においてとりつゝある大規模なる企業整備とその道を同じくして整備を加ふべき大企業は朝鮮では殆どない しかしこれに反し中小商工業では現在まで維持育成方針としてきたのだが、内地企業整備の影響、統制の强化、輸送の逼迫などいろいろな理由からして、經營上、急激な影響を蒙るに至り、中にはすでに

轉廢業を 考慮しつゝある業者もある

これに加へて一部には事變後統制經濟への移行に際し、投機的に或ひは營利的に多數簇出した企業種があり、長い歴史と優秀な技術を有し健全な發達途上にあつた所謂老舗ともいへる業者の經營を一層困難に陥らしめるがやうなものもなしといへない、そこで最近簇出した新規企業者は轉換容易なるので積極的に自發的な轉換が期待される、かくの如く時局下中小商工業者の直面しつゝある事態に對應して昭和十四年八月以來、

資金融通 損失補償制度を設定、更に昭和十七年一月更生金融制度を創設し、或ひは振興資金に或ひは轉業資金を融通、廢業のやむなき者に對しては更生資金を融通することゝし、また昭和十六年十二月以來、企業許可令を實施して濫然たる新規企業を制壓してきた

そして十七年度以來企業合同助成のため、補助金を交付し、維持振興及び轉換施設に對しても補助々成した、然し決戰態勢に入つた本年は、これら從前の施設を强化するのみでは足れりとせず、あらゆる

人的資源 及び物的資材を集中、國防生產力の增强に邁進することゝなり、こゝに政府の方針に順應して中小商工業部門における既往の維持育成方針に修正を施し、眞にやむを得ない必要限度の企業整備を行ふものである

その内容範圍、實行の具體的方法などについては目下總督府で愼重に考究をつゞけてゐるが、このやうな企業整備は朝鮮の特殊事情を愼重に勘案、萬全の施策が講ぜられ國家目的に副ふやう推進されるここに業者は今次の企業整備は決戰體制の段階に即應せんとする國策の要請に基く國策の本旨を理解し、徒らに輕擧妄動することなく官の施策に信倚、これの整備の順調なる進捗と國力の結集に協力することが望まれる

忌明献金

京城府中區黄金町二丁目一二九加藤文作氏は長男彌文さんの忌明に當り、徴兵保險から陸海軍へ五百圓宛本社を通じて献金した

劇團"太陽"初公演

演劇を通じて半島民衆の皇民化指導に大いなる役割を果さうと從來の俳優中心の劇團から脱却して新に誕生した半島正統演劇團"太陽"は廿日から五日間府民館で新生の公演を行ふが脚本金冠鎭氏作"その前夜"は總督府演劇脚本として今回朝鮮軍報道部の推薦作と認定された、この作品は大東亞戰開戰の前夜の半島の農家を主題としたもので愛國半島の眞姿と戰意昂揚、敵愾心昂揚を盛つたもので軍報道部の推薦認定となつたものである

『紙芝居』マライ語版

おーい集れ！日本の紙芝居が來たぞ、ジャワのカンポン（村）へ紙芝居の小父さん達が訪れた、原住民達は物珍らしい紙芝居の周りに續々集つて來る、會場はたちまち大入滿員、演し物は防諜、增産、保健等言葉はマライ語だが巧な小父さんの熱演で一同アドー（感歎詞）を連發、最後に米英擊滅の熱辯をふるつて大いに時局色を强調すれば、いやもう大變な人氣だ、二時間半に亘る熱演を終へて次の村へと移動してゆく【寫眞＝紙芝居の小父さんの熱演と熱心に耳を傾ける原住民＝板川同盟特派員撮影】

筆に繪に捉ふ"無敵海軍"
聯盟が文化人を機關視察に派遣

海軍特別志願兵制度の實施により半島青少年にもいよいよ海軍々人たるの進路が開かれ海に對する關心が昂揚してゐるが、總力聯盟では總督府、鎭海警備府後援で在鮮文化關係者を海軍諸機關視察に派遣せしめ、海事思想普及に乘り出す、派遣される文化關係者は

金時昌（史良）李無影、齊木洪、尹喜淳、安部一郎、兒玉金吾

の六氏で廿九日京城を出發、約二週間に亘つて鎭海警備府佐世保海兵團、海軍兵學校、海軍潜水學校、海軍省、土浦海軍航空隊を見學、東京で一とまづ解散、それより『山本元帥生家』『九軍神生家』を訪問する、歸鮮後は各自の專門に從ひ講演會や文學や繪畫によつて海軍思想の認識普及に努め海軍特別志願兵制度に遺憾なからしめようとするものである

本社寄託献金

國防献金 ―二十四日扱―

【陸軍】六十五圓京城府新堂町山二四京城國民學校三年一同▲五十圓京城府中區初音町六六安宅始▲五十圓京城芳山公立國民學校第六學年廣村武一 【海軍】五十圓京城府新堂町山二四京城國民學校三年一同

累計＝國防献金九十三萬五十六圓九錢、恤兵金二十五萬五千五百五十二圓三十六錢

總合計百十八萬五千六百八圓四十五錢

文人報國會員の名簿を整備

朝鮮文人報國會では會員名簿を整備することゝなり從來の朝鮮文人協會、國民詩歌聯盟、朝鮮歌人協會、朝鮮俳句作家協會、朝鮮川柳協會々員にして未だ手續を終つてゐない者は卅一日までに京城光化門通國民總力朝鮮聯盟文化課内朝鮮文人報國會宛入會書類を申請することになつてゐる

話題特急

☆……稔りの秋は近づいた、農作物間斷ひなしの決戰食糧の增産と共に、われらが半島の野に山にまた空地に稔つた蓖麻の潤滑油が敵米英を叩きつぶす航空機の原動力として大いなる首途に起つ決戰の秋だ

☆……いま全鮮の空地に豊かに稔つた蓖麻はこの手で種まいた墾なる勤勞仕奉の悦びに溢れて收穫が始つた、その中でも總督府の敷地は非常なものがある

☆……正面玄關はもちろん、廳内の裏表の空地を極度に利用して蓖麻の栽培に乘り出したのが、去る五月、それがいまでは人の丈もあるくらゐに伸びて大きな粒を重たさうに枝から垂してゐる

☆……さあ、收穫だ、生產增强だと三千職員は總蹶起、近く朝鮮一の蓖麻收穫にこれまた壯なる汗を流す

武藏野音樂學校招聘大演奏會
時・八月廿八日、廿九日（二日間）夜七時開演
所・京城府民館
會員券＝三・〇〇（一・二階席）二・〇一（三階席）稅共
會員券前賣中 左の場所に於てお取扱致します
京城府中區本町 三越案內所 京城府中區太平通 京城日報企畫部
主催 京城日報社

抹茶 煎茶 茶道具 慶山茶舗

ニューギニヤ血戰記 朝日新聞社特派員 岡田誠三著 價一・八〇 〒一五
九月中旬發賣 赤道下の決戰場ニューギニヤを征く皇軍血戰の五〇米の射程内に躍つたその暴虐ぶり、更に同島の土人の正體とその奇習とを織込んだ異色ある從軍記錄である
珊瑚海を泳ぐ 海軍報道班員 天藤本社特派員著 價一・五五 〒一五
珊瑚海の激流九時間、死線を突破して生還せる著者が綴る凄絶なる南太平洋の戰線（近刊）
朝日新聞社刊 東京・丸ノ內・振替東京一七三〇

大東亞戰爭國債
第十回 賣出八月二十日―九月六日
戰時貯蓄債券 報國債券

食用茸の家庭栽培
おーい食用茸が、都會でも田舍でも、家庭で冬でも簡單に作れる人工栽培法が研究されました。自家食料としても、又副業としても有利です。この食用茸の作り方の秘訣を、くはしく解説した『食用茸の人工栽培實驗書』は、左記へ振替（又は小爲替、切手）にて、七十五錢、御送金になればスグ、お送りします。

慰問品 一般高級玩具 在庫豐富ご御照會 京城府太平通二ノ 新東公司 玩具卸部 電話②八四二四番

カセイン室内塗裝 營繕組塗裝店

ミシン部分品卸 ・在庫豐富・ 京城黄金町三ノ二四〇 大阪東洋ミシン一手販賣 新東ミシン商會 電本六〇一四

頭痛に ノーシン

電氣用・無線用 各種 計器・測定器 修理・竝調整 京城府桜井町二丁目一二八 東邦電機製作所 電話本局②六八九五番

御挨拶
昭和十八年八月二十一日 京城府中區南大門通一丁目十一
三昌鑛業株式會社 取締役社長 新井啓司 常務取締役 岩井貞夫 取締役支配人 岩崎哲治

金林耳鼻咽喉科 金林 斌 明治町一ノ九・明治座前東一丁角 電本②1278・（贊化病院跡）

安田產婦人科 入院應需 醫學博士 安田 喜 京城旭町二（三越裏側入ル） 電話本局② 四六五五番

小兒科內科 横山醫院 黄金町六丁目電停南 醫學博士 横山久衛 電話東局 二二一六 入院應需

公告
當組合ハ昭和十八年七月…日總會ノ決議ニ依リ解散…此段公告候也
昭和十八年八月廿五日 京畿道木材配給出資組合 清算人 江原虎雄

行け南方共榮圏へ大陸へ 大日本海外青年會 男女會員募集

店名變更御披露
氣滿々改め 古今莊 主人松本みね 京城府永登浦區上道町山一五 電話龍山⑭一八三七

私共在鮮中は格別の御懇情を忝ふ致誠に今回退鮮に際しては炎暑の砌態々御見送り被下洵に難有奉深謝候茲に謹みて御禮申述候 敬具
三好孝 巳代子

づつうに サール

產地から直接 純良な新茶をお屆けします 一度お試し下さい 清水茶店

軍教用品一式と木銃 株式會社 東京進軍堂 本店 東京 支店 大阪・熊本・函館

セーキン 慰問袋にぜひ一つ!!
水虫・いんきん ひぜん・あせも等等 しまず・痛まず・氣持よく治る
一般皮膚病特に寄生性皮膚病に對し優秀なる殺虫作用を表し瘙痒感を除き短期快癒に導く理想的皮膚藥
定價 二〇・三〇・五〇 發賣元 大阪 竹村製劑所

技能者緊急募集
一、就業場所 京畿道仁川府富平町六番地ノ一 株式會社朝鮮機械製作所
一、募集人員 百名
一、職種 各種
一、應募資格 年齡満十八歲以上四十歲迄ノ者ニシテ同一職種ニ二年以上經驗ヲ有スル者タルコト
一、待遇 日給ハ勤務時間十時間ヲ基準トシ年齡技能ニ應ジテ支給ス
一、提出書類 履歷書、戶籍謄本、身元證明書、寫眞各壹通
一、申込場所及期間 昭和十八年九月九日迄
一、詮衡期日及場所 昭和十八年九月十日午前九時ヨリ 京畿道仁川府富平町六番地ノ一 株式會社朝鮮機械製作所勞務課
一、其ノ他 採用決定者ニ對シテハ赴任旅費ヲ支給ス
昭和十八年八月 日 仁川府

カルツ キスミー洗顔クリーム 吹出モノ、肌アレを整へ キメこまかな軟肌をつくる

內科一般 X光線科 普通病室 隔離病室 佐藤內科 院長 醫博 佐藤小五郎 京城水標町

淋疾に コンファミン

荷造用麻糸 陸上用ロープ 其他シデ組紙組布ウエス各種糸と紐 帝國纖維株式會社特約店 愛國商行 京城府黄金町二丁目一九九

タバコのみの 齒磨スモカ ヤニを取り 荒れを防ぎ 臭ひを消す 純白な齒 清淨な口 強い兵隊 販賣店にあり 七十七錢（税込）

酒井婦人病院 京城府中區永樂町二ノ八十七番地 電話本局②〇〇一八番 院長 七島赤道 中川幸三

決戰だ汗流し働け
京城に有閑人が二萬三千戸

勿體ない この勞力

寸暇を惜しんで働き、一つでも多くを生産せねばならぬと、先に決戰生活要綱徹底事項を發表した京城府ではそれと同時に府内居住の不在地主、職給生活者やその他有閑者を調べた結果、その數は府内總戸數の約一割の二萬三千五百十九戸の多數にのぼつたがこれら有閑者を勞務動員や人口疎散案に資するため府では相田課長以下關係者多數が目下嚴しい調査を進めてゐる

強く鍛ふ若人 古市府尹錬成所を視察

召される日を前に京城府内卅二ケ所の青年特別錬成所では朝夕錬成の火花を散らしてゐるが、古市京城府尹は廿四日午前八時から東大門、午前十時から舞鶴の兩青年錬成所に査閲を行つた

……關する龍州郡彦州面民一同は面の指導に應じ油藿を建設しこれが資材供出日の早朝七時より午後六時まで全面民千數百戸より持込みたる資材はたちまち山をなし郡の重光技手、面の岩淵書記以下係員は汗だくの働きで嬉しい悲鳴をあげてゐる

印鑑屆は各區で
來月から新たに實施

九月一日から居住管内の區役所に新たに印鑑屆を出しませう——去る四月府内に區役所が設置されるとき京城府本廳では一時的措置として印鑑台帳中、内地人側は中區役所、半島人側は鍾路區役所に二分して保管せしめたため印鑑證明の交付を受けるのに不便が多いので來る一日を期して各區役所では他區の居住者の印鑑は抹消することになつた

府民各位は九月一日以降、隨時に居住してゐる區役所に新たに印鑑屆を提出するやう府では要望してゐる、なほ屆出の方法は本人の場合は印鑑をもつて區役所に出頭して口頭で申告し、また代理の場合には從前通り戸籍謄本と保證人二人を要する

警察座談會

【素砂】仁川署では廿四日午前九時半から素砂邑振興館に於て警察座談會を開催、愛國班長を中心に各商店主など數百名を集めて時局下經濟秩序の重要性から國民精神の昂揚による治安の確立、生産力の增強など各部門に亘つて座談的の意見の交換を行つて下から盛り上る力による時艱克服の道を誓つて同正午散會した

增産の草刈

【水原】水原郡海堤住民一千三百餘名は廿日午前五時集合五時半から七時半まで二時間海原邑長指導の下に水原川兩岸の雜草採取作業を行ひ兩岸二千五百メートル間の雜草一つも殘さずぬき取り見違へる程清潔になりその上雜草三千貫を得たが金肥の不足で邑は堆肥反三百貫を目標に係員は必死の督勵と努力を傾けつゝある折柄この作業は卓越

必勝誓ふ大いなる默禱
肇國の精神を承け一億の進軍

正午のサイレンが鳴り渡ると一瞬にして街も村も動かず靜かに默る、職場に挺身する者は仕事を止め、道路を歩行する者はピタリと足を止め、電車も自動車も運轉を停止して車中の者は靜かに此の嚴肅なる一刻に起立——苛烈な前線に思ひを致し生死を超越して米英擊滅に奮鬪してゐる將兵の血にじむ勞苦に無限の感謝を捧げ、護國の鬼と化した英魂よ永久に安かれと祈念するこの一瞬間、さらにさらに生産力增強に職場に敢鬪して斷じて決戰を勝ち拔かんとする必勝の誓ひを固めるのだ、正午の默禱は決戰生活の建設であり、戰ふ銃後國民は一人として此の聖なる一刻を忽せにすることなく、聖戰の熱い赤心からほとばしり出る嚴肅敬虔な默禱を捧ぐべきである【寫眞…電車内の默禱】

輸送に協力しよう

【仁川】富川郡では廿四日朝九時から會議室で職員常會を開催、伊藤內務、竹城勸業兩課長以下全職員が參會して防空監視員の隊伍に恥じない左記事項を十萬郡民に率先して實踐することを申合せた

物の賣買にも親切を盡し合ひませう▲重要物資の輸送に協力致しませう▲簡素な衣生活を打樹てませう▲青壯年國民登錄を致しませう▲勤勞報國團に參加しませう▲早場米の供出を進んで致しませう▲麥播準備を致しませう▲稗拔及び堆肥の草刈を徹底的に致しませう▲松炭油の資材を蒐集致しませう▲服裝をきちんと致しませう

征くぞ 我が家の寶
暗愚魯擊碎の戰丸へ

血戰に明け暮れる最前線では毅然しい武器が消耗されてゐる、勝ち拔くためには一つでも多くの船を飛行機を、彈丸を前線に送るのだ、之に必要な鋼鐵を國家は最後の一片をも要請してゐる、釘一本に至るまで國のために供出せねばならない、と金屬類供出運動に更に拍車をかけるため鍾路區役所で去る十三日管内各町總代卅九名が總代會を開催、金屬類の自發的獻納供出を申合せ、十

松炭油で米英擊滅

【?州】油一滴血の一滴だ大東亞戰必勝の鍵は油の獲得にあると……

勤勞、清潔、堆肥等一石二鳥も三鳥もの實績を擧げ兎角形式に流れ勝の多い作業中近頃にないよい思ひ付きであつた

青年團錬成會

【江華】決戰下郡内青年團ではその全機能を發揮せしむるには團員をして確固たる信念の把握と徹底せる錬成の實施に俟つもの大なるを以つて來る廿六、七兩日晝午前十時邑内公設運動場において第二回江華青年錬成會を開催し六百餘の青年層をして決戰意識を昂揚し新事態に對する歷史的使命を闡明すると共に國家の負荷に堪へる青年を錬成することになつた、なほ廿六日夜八時から映畫會も催す

お酒の配給を一本建へ
永登浦區で三ツの組合が統合

現在行なはれてゐる酒類配給の小賣機構は日本酒、ビール、燒酎と三つの組合に分れ、一人の小賣業者が三つの組合に加入しなければならず、隨つて組合費も毎月三圓づつ別々に拂込んでゐたので種々の弊害を生じたのに鑑み、永登浦區では經濟當局指導の下にこの配給機構を一本建にするため三つの組合を發展的に解消、新たに永登浦酒類小賣配給組合を設立することになり廿五日午後四時から警防會館で創立總會を開く

……る金屬類の供出運動をはじめた元町三町會では町總代以下町會役員が各家庭に對して獻納を勸誘したところ早くも廿四日には熱烈な愛國心を發揮して先祖傳來の佛具、佛像、花瓶、火鉢、食器など約一萬五千點を町會事務所に山と積み、金屬回收運動に力強い協力ぶりを示した【寫眞=元町三町會金屬回收品】

兄の靈に代り 松方君の獻金

“これは亡き兄の靈やどるものでございます、何卒お國のために使はせて下さい”と廿四日鍾路署へ十錢、五錢、一錢等の硬貨五百卅五圓九十錢を獻金して係員を感激させた半島青年があつた——鍾路區齋洞路二の九九ミナト洋服商主松方康二君は昭和十四年八月北滿大陸に實兄泰祚氏(軍屬勤八年)を國の御楯と捧げた、それからは御奉公の最中に倒れた兄の靈前に獻金箱を設けて十錢や五錢、一錢などの硬貨を靈前に蓄積したのが四百卅五圓九十錢になつたので三年忌に當る廿四日から金百圓を加へて海軍へ獻金寄託し、係員を感激させた

西大門署へ

八月六日から廿四日まで西大門署に寄せられた赤誠の獻金——▲三圓館洞町四ノ二六白川秀雄▲五十圓陸軍志願兵訓練所生三輪給▲三百圓義州通中央青果會社▲二百五圓義州通中央青果會社役職員一同▲十圓竹添町一ノ二町總盟三組二班金光東錫▲三圓廿錢朝鮮金融組合聯合會調査課家畜生▲六圓平面水邑里門組事務所々員一同▲廿圓竹添町一ノ一組勝川一郎▲十圓孔德町一七五ノ六八世元律▲五圓北阿峴町一東利直▲七圓十三錢高陽郡松浦面西原文一▲十圓六錢杏村町大本山乾隆寺布教所長▲卅圓漢岩町二一七小野文市

龍山署へ

廿四日龍山署に寄せられた獻金花束——▲百圓大島町三二ノ一三久保田タツ▲五十圓大島町朝鮮計器會社技能者養成所生徒一同▲一圓四十七錢新孔德町三ノ八六清原國烈▲廿圓元町一ノ一一朝日新聞龍山販賣所從業員一同▲五圓十錢新井町六四鄭弘善▲九圓十四錢番大方町府營住宅一九納中粂夫

常に戰場に在り

特別招待試寫會 (入場は招待者に限る、關係方面へ配布濟)

主催 京城日報社

協贊 京城在勤海軍武官府 社團法人朝鮮映畫配給社 社團法人日本映畫社

日時…廿五日夜七時半 場所…京日文化映畫劇場 文化映畫(日映作品)

國債消化

【議政府】今月賣出し國債は楊州郡割當一萬三千圓は廿一日各邑面一齊に開始消化に大童となつてゐるが和道面は廿一日賣出當日賣切の凱歌をあげた

觀光協會理事會

京城府では京城觀光協會理事會を廿六日午前十一時から府委員室で開催、本年度の事業その他について協議する

優良警察官表彰

樋口西大門署長は廿三日七月中勤務成績優秀警察官に對して金一封を贈つて表彰した、受賞者は次の通り

團體=稷北町派出所、洗劍亭派出所▲個人=松田巡査(直轄)松岡巡査(稷北町派出所)齋藤巡査(西大門派出所)、迫村巡査(直轄)田ノ口巡査(稷北町派出所)

馬よありがたう
永登浦中央町會で馬糧獻納

永登浦町中央町會では金光總代の發意で九百名の町會員がわれらの手で馬糧を獻納しようと五千坪の空地を借り受け本春以來玉蜀黍を栽培してゐるが收穫の秋となつたので廿八日午前九時から同町會で獻納式を擧行する

摘みませう藥草
科學館主催で廿九日に採取會

山野に路傍に藥用的價値のある雜草が多い、時局柄これをたゞの雜草として放置するのは勿體ないと科學館では廿九日冠岳山麓の藥草を摘む會を實施する、參加者は午前八時半に採集用具、辨當持參で漢江人道橋南詰を出發、午前十一時から始興郡果川國民學校で藥草に關する講話を聽取したのち冠岳山麓で車前草、ゆきのした、せきどめ、强壯劑などの藥草採集を行ひ午後四時ごろ解散する、多數一般の參加者を希望してゐる

これは勿體ない 牡牛の落しもの

これは餘りに勿體ない牡牛の落しもの——廿三日午後六時十五分頃高陽郡崇仁面彌阿里七四九農業方二山さん宅前を卅歳位の男が赤色牡牛一頭を曳いて行くのを怪しいと思つた方さんが呼び止めたところ牛を放いて逃走したので牡牛は東大門署へ屆けたが、心當りの方は至急屆出られたい

飛んだ麻布の密搬入

手荷物を……にまきつけたほか、袂仕掛で麻布をつめ込んで密搬入した男が永登浦署に捕つた——去る廿三日明水台派出所坂本巡査が巡察中、夏の服裝としては餘り厚過ぎる擧動不審の男を發見、取調べたところ麻布二反を胴にまきつけ三つの枕の中にもそれぞれ二反づつ詰め込み別に三反を所持してをり、合計十一反(一反は十三碼)を密搬入したところを取り押へた、この男は全北淳昌郡柳峯面柳村里農業徐木貫で衣料品の拂底を狙つて一儲けしようと竊かに持ち込んだもの

當る彈丸切手
仁川の割當一萬二千枚

【仁川】良く當る彈丸切手第十六回賣出しは九月一日から賣出されるが、仁川局の割當枚數は一萬二千三百枚で今度も局窓口と町會を通じて賣捌くことになつて居り府民の協力が要望されてゐる

日婦支部の錬成會

【仁川】日婦支部では決戰下いよいよ會員の心身鍛鍊にと山手町錬成道場に毎回五十名づつ位が入所し、錬成會を續行してゐるが、來る廿、廿一兩日には第四回錬成會を行ふことになつてゐる

文廟整理統合

【江華】郡ではこのほど鄕校會を開き各鄕文廟を江華文廟に整理統合することに決定した

ラジオ 25日

朝 ▲六・三〇必勝の漁撈に挺身せん中川末吉▲九・〇〇音樂(レコード)▲一〇・〇〇幼兒の時間大キナコヱ、小サナコヱ 鯨の親子

晝 〇・三〇吹奏樂日本放送吹奏樂團▲一・〇〇管絃樂=帝國劇場より大東亞交響大會▲二・三〇中繼=日本の音樂 國▲三・三〇(城)婦人の教養(鮮語)音樂(レコード)▲四・三〇(城)決戰下の主食は雜穀で京城國民學校長永樂一

夜 ▲六・〇〇(城)オモニの働き 藤原 正隆▲六・三〇(名)雀のお宿(錄音)—熊谷幼兒の集團養護訓練—▲七・五〇ローマよりイタリヤ通信▲八・〇〇(大)放送音樂會大阪放送管絃樂團指揮朝比奈隆—、管絃樂二、ピアノ獨奏田中園子三、チエロ獨奏倉田高四、獨唱岡部幸次三、バイオリン獨奏辻久子▲九・〇〇(城)京畿歌謠(鮮語)金漆 雲外(城)物語(鮮語)“木の一生”青山 鶴天(城)大琴獨奏金永根

椰子【40】

海野十三(作) 村上松次郎(繪)

スコール(二)

驚地わるく、午後のお茶の時間になつて、陽はひどく陰れだした。スコールに襲はれたからである。どういふわけか分らないが、艙の外壁が、今にも破れさうに、がんがんぎしぎし鳴り響くのであつた。まるで雷雨の中にとびこんだやうなさはぎであつた。

また艇はしばしば石塊のやうに墜落した。もちろん島にも海面にもぶつけたわけではないが、まるで奈落の底へ落ち込んだやうな感じがした。

高度は三千メートル位に下つてゐたが、しばらくするとまた急に上昇をはじめ、七千メートルぐらゐにのぼつた。

お茶の時間は、どんどん遅れていつた。が、どうも仕方がなかつた。

加太郎は厨房の隅間の一つの椅子に腰をしつかり皮バンドで縛りつけ、青い顔をしてゐた。

コーヒーの火は消され、湯沸の湯は大きな魔法瓶にあけられてゐた。

『あと廿分かね。おや、本日のお茶はどうするんだね。取りやめかね。それとも……』

『出さにやをさまらんだらう。スコールのおかげで腹は餘計に減るといふわけだからね』

『それはさうだな。でも胃袋がへんで、當分食ひ氣は起らないだらう』

『それはお主だけのことだよ。若い戰艦たちは、今も、もりもり食つてゐるよ。身體をバンドでしばりつけて、モンキ、バナナをおいしいおいしいつて食つてゐる』

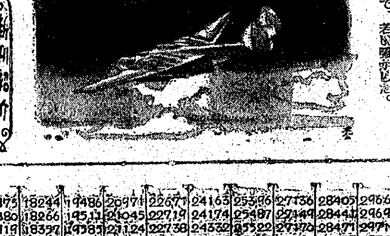
『さうかね。やつぱり若いせゐだな』

『お前は 何にも食ひたくないかね?』

『食ひ氣はないさ。あ、さう。椰子の實がまだあつたね。あの水を飲んでやらう。おい誰か冷藏庫をあけて、冷えたやつを一つ出してくれないか』

『あいよ』

奧で、若い聲がした。



粂本老が部屋にはいつてきた。ぶらぶらした足取りで、今にも倒れさうな恰好に見えたが一向倒れなかつた。加太郎は粂本老のやうに歩く自信がない。もしエア・ポケツトに入り、身體ごとぐつと上へ放りあげられ、腦天を天井にぶつけやうものなら、また昨日のやうに人事不省に伸びてなければならない。

粂本老は器用にあるいて、あつちでもこつちでも壁に身體を擲つて並んでゐる給仕や料理番の顔を、をかしさうに眺めた。

『うちの操縦士は今日はどうかしてゐるよ。今日のスコールの程はべら棒にでかい奴で、先生が操縦士になつてから二番目に遭つた二番目のものすごいスコールの程だといふが、本當かどうかね』

『まだ續くのかね、このどたんばたんは……』

料理番の年長者である金岡老がきく。

『いや、もうすこしださうだ。操縦士にいはせると、この嵐を避けようと一生懸命に迷行をしたさうだ。ところが、たうとう逃げ切れないで、鳥でいへば嵐の端みたいなところに今ひつかかつてゐるんださうな。だからあと廿分ぐら……』

新刊紹介

▲青年(八月號)大日本青年團本部發行

登記公告

[illegible]

八月一日抽籤 戰時(債)券當籤番號表(其ノ三)

(番號表中大字ハ同別、括弧内ハ割増金額)

(大藏省・日本勸業銀行發表)

報國債券 2 割増金(參等)五圓 普通券 拾圓

6727	7546	7947	8613	9128	9869	10453	11207
6732	7582	8057	8699	9150	9989	10479	11320
6760	7638	8068	8706	9162	9999	10490	11455
7002	7790	8134	8736	9226	10005	10492	11461
7033	7796	8161	8752	9240	10084	10567	11473
7044	7806	8199	8756	9340	10112	10603	11565
7124	7889	8231	8780	9404	10190	10618	11594
7216	7899	8309	8782	9455	10191	10772	11640
7296	7900	8425	8839	9500	10217	10864	11704
7297	7901	8435	8935	9564	10238	10957	11761
7383	7904	8482	8940	9643	10307	11106	11792
7385	7907	8583	8977	9653	10415	11124	11856
7454	7908	8597	9004	9860	10431	11125	11974
7524	7909	8612	9087	9867	10434	11146	12020

12058	13087	14526	15629	16875	18244	19486	20971	22671	24163	25396	27136
12072	13341	14534	15686	16880	18266	19511	21045	22719	24174	25487	27149
12090	13348	14580	15728	16919	18397	19585	21124	22738	24332	25522	27170
12215	13376	14651	15749	16926	18378	19675	21133	22756	24349	25606	27187
12261	13537	14688	15758	17031	18444	19718	21287	22827	24414	25640	27207
12346	13669	14704	15774	17075	18452	19728	21297	22894	24467	25681	27220
12357	13672	14758	15787	17134	18501	19756	21408	22911	24492	25696	27343
12363	13681	14848	15908	17248	18601	19785	21420	22962	24493	25794	27377
12403	13773	14858	15909	17289	18671	19846	21471	23005	24536	25865	27378
12443	13838	14861	15925	17427	18683	19860	21474	23093	24567	25892	27439
12463	13848	14907	15963	17445	18735	19897	21514	23130	24585	26100	27548
12508	13884	14909	15989	17474	18803	19901	21516	23164	24706	26108	27557
12544	13896	14928	16062	17627	18807	20086	21572	23358	24760	26165	27603
12563	13909	15101	16080	17670	18862	20173	21678	23360	24805	26235	27865
12596	13965	15118	16136	17766	18948	20273	21692	23392	24961	26297	27886
12620	13968	15145	16145	17778	18991	20523	21733	23613	24978	26315	27899
12664	14050	15180	16221	17795	19019	20546	21985	23649	25150	26420	27917
12678	14133	15208	16292	17836	19065	20552	22006	23670	25172	26543	27935
12716	14199	15250	16339	17847	19082	20615	22057	23702	25212	26629	28027
12836	14257	15334	16382	17852	19101	20647	22076	23712	25215	26749	28119
12929	14282	15348	16384	17858	19150	20663	22355	23828	25258	26766	28231
13004	14330	15358	16423	17874	19190	20676	22492	23851	25291	26872	28246
13034	14339	15447	16484	18032	19191	20880	22647	23917	25297	26923	28310
13068	14388	15518	16541	18227	19275	20909	22650	24022	25376	27054	28338
13073	14405	15620	16695	18237	19343	20970	22664	24152	25388	27124	28365

28405	29661	31213	32508	34243	35363	37291	38520	40262	41709	42717	43854
28441	29690	31243	32729	34294	35399	37313	38576	40360	41769	42722	43882
28471	29718	31247	32868	34310	35483	37453	38594	40384	41772	42745	43915
28537	29750	31264	33070	34326	35613	37527	38633	40386	41824	42856	43976
28546	29827	31315	33116	34380	35681	37644	38635	40393	41845	42892	43997
28590	29971	31368	33135	34524	35860	37678	38679	40472	41870	42897	44009
28618	29978	31393	33146	34610	35910	37697	38750	40476	41888	42905	44112
28660	30016	31537	33161	34630	35950	37717	38769	40507	41933	42918	44115
28676	30044	31540	33368	34728	35986	37771	38786	40520	41957	42925	44117
28688	30139	31684	33380	34735	36013	37789	38824	40679	41961	42958	44153
28699	30234	31791	33529	34743	36062	37791	39303	40807	41971	43007	44464
28755	30374	31869	33572	34766	36095	37865	39372	40918	41976	43066	44533
28780	30390	31949	33589	34866	36201	37959	39437	40959	41977	43107	44555
28945	30408	31954	33623	34872	36325	38061	39457	41003	41989	43125	44643
28950	30526	31975	33626	34968	36354	38132	39500	41038	42018	43241	44653
29017	30529	31997	33773	34982	36382	38134	39539	41052	42087	43242	44812
29027	30608	32025	33785	35044	36458	38139	39720	41058	42127	43294	44857
29126	30674	32041	33814	35062	36502	38239	39776	41157	42196	43314	44962
29183	30732	32106	33884	35067	36523	38248	39788	41159	42222	43342	44969
29258	30866	32150	33914	35076	36704	38250	39796	41174	42471	43353	45015
29331	30890	32223	33945	35091	36752	38290	39865	41421	42592	43372	45059
29363	30899	32363	33991	35275	36879	38291	40013	41427	42601	43450	45152
29374	30934	32427	34036	35301	37011	38385	40049	41467	42624	43604	45194
29517	31072	32461	34126	35313	37236	38449	40131	41526	42648	43704	45449
29642	31177	32468	34193	35357	37249	38511	40139	41681	42677	43782	45637

45649	47007	48181	49920	51781	53029	54391	55575	56930	58235	60369
45682	47018	48308	49937	51852	53081	54555	55580	56974	58257	60375
45700	47097	48347	49957	51873	53140	54609	55585	57013	58283	60399
45770	47159	48412	50014	51904	53155	54671	55626	57081	58384	60408
45965	47160	48452	50258	51936	53337	54808	55855	57088	58464	60455
45987	47201	48455	50299	51948	53377	54816	55899	57151	58591	60550
46011	47440	48635	50318	51967	53388	54819	55998	57161	58693	60699
46092	47465	48662	50347	52138	53455	54851	56011	57207	58828	60740
46102	47528	48697	50491	52292	53466	55008	56057	57296	59066	60821
46116	47554	48702	50529	52306	53476	55028	56127	57337	59145	60851
46133	47612	48722	50595	52350	53547	55058	56153	57428	59155	61017
46248	47712	48860	50653	52449	53670	55143	56231	57485	59253	61051
46273	47734	48875	50683	52450	53730	55200	56247	57617	59265	61061
46370	47752	48986	50817	52512	53755	55217	56259	57628	59370	61088
46387	47801	49062	50958	52535	53767	55339	56332	57633	59446	61157
46485	47835	49292	51126	52571	54027	55361	56451	57671	59458	61198
46494	47847	49498	51160	52616	54031	55390	56510	57745	59624	61212
46546	47882	49520	51199	52621	54039	55419	56558	57769	59628	61226
46606	47921	49565	51226	52623	54048	55424	56592	57814	59658	61254
46620	47985	49594	51518	52625	54090	55456	56651	57829	59821	61267
46621	48000	49615	51520	52796	54178	55462	56674	57929	59973	61324
46725	48012	49632	51538	52856	54232	55516	56683	57941	60102	61334
46787	48019	49663	51585	52867	54234	55536	56706	57942	60175	61356
46963	48027	49742	51704	52894	54338	55552	56716	58027	60229	61384
46999	48088	49833	51731	53015	54371	55568	56767	58066	60291	[illegible]

京日案内

案内料金(前金) 種別 一件一回(税込)
一號型(三行) 金參円參拾錢
二號型(五行) 金五円五拾錢
三號型(十行) 金拾壹円
求職 一號型 金壹円六拾五錢
姓名在社料 每一回 金壹円拾錢
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
ピアノ新品同様…… 京城府寬勳町一九六 平野
譲渡 四方硝子陳列棚 吉野町 森脇
栽縫 讓る 京城府鍾路四丁目 東局八八二番
看護婦 ……
賣家 ……
看護婦 ……
家庭教師 ……

二號型(五行)
求む住宅向賣家
藥局譲受けたし
借家交換
求貸家
求タイプライター一基
求交換台一基
貸工場
女子
求貸家又は交換
乳母
貸家を求む
事務員數名採用
給仕一名採用す
賣家
賣住宅
高級女事務員
女子計算係
貸家交換

三號型(十行)
劇場 タイピスト採用 京城寶塚劇場
男女事務員採用 京城府中區本町 鐘淵朝鮮販賣株式會社

求婚 姓名在社
女子事務員採用 海東商會
タイピスト採用
朝鮮理研金屬
バス運轉手募集
京城電氣會社
女子事務員採用 アサヒ
帝國新報總局 採用
女子寄宿係採用 鐘淵紡績會社
神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明柱完
犬猫、牛馬診療
醫學博士 文仁杜 文外科 敦岩町三仙橋電停隣 電東⑤1657.2853 X光線・入院隨意
旅館あけぼの
大和醫院 肛門病科 林裕盛
洋裁生徒募集 京城洋裁學院
入院隨意 案内書贈呈 京城腦病院 京城府垂大方町一一〇
ベントナイト
醫學博士 小村榮三 内科 小兒科 コムラ病院
會社設立決算整理檢查 甲斐計理事務所

新富座 日本ニュース ふるさとの風
東洋劇場 青春座公演 不滅の魂
大陸劇場 日本ニュース 榮光の日 海ゆかば
第一劇場 漫談と野談の夕
京劇 日本ニュース 朝鮮ニユース ジヤワの學校 花咲く港
城寶 日本ニュース 朝鮮ニユース ジヤワの學校 花咲く港
若劇 朝鮮時報 少國民進軍歌 我が家の風
京日文化劇場 葡萄と古城 法隆寺 日本ニユース
明治座 朝鮮時報 少國民進軍歌 我が家の風
城南劇場 日本ニユース ウインナ風景 重慶陣營 海軍戰記
中央劇場 日本ニユース 朝鮮ニユース ジヤワの學校 花咲く港
和信映畫館 朝日時事 日本ニユース 工匠と藝術 音の玉手箱 電氣兵器
朝日座 ナカリ演藝團
桃花劇場 日本ニユース 逞しき草原 兄とその妹
喜樂館 日本ニユース 隴北の仔 海軍戰記
浪花館 日本ニユース 榮光の日 海ゆかば

工場住宅譲渡
工務係募集 朝鮮燐寸株式會社
園藝技術者採用 慶南、辰橋、金森
第壹期決算公告 [illegible]
公示催告 [illegible]
公示催告 [illegible]
登記公告 [illegible]

[illegible]

カーバイト故罐 集荷所 光武商會倉庫

夕刊 京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平

日伊新聞電話許可

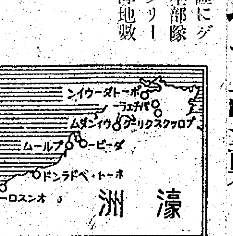
【ローマ廿三日同盟】日伊新聞電話は毎週火、木、土曜の三日間ローマ時間午後十時から午後一時まで日伊兩國間に新聞電話が許可されることになつた

敵蠢動の基地爆碎
ブロックス パチエラー 兩飛行場を强襲

【南太平洋〇〇基地廿四日同盟】敵長距離爆撃機は我が占領地區にゲリラ敵空襲を行はんと頻りに蠢動しつゝあるが、我が海軍航空部隊は廿一日未明より長距離爆撃機の基地たる濠洲(ブロックスクリーク)および(バチエラー)兩飛行場を急襲、滑走路、高角砲陣地數個所を爆碎、全機無事歸還した

荒鷲ポート・ダーウイン猛爆

【リスボン廿三日同盟】メルボルン來電=西南太平洋反樞軸軍司令部は廿三日の戰況公報をもつて次の如く發表した
日本軍航空部隊は廿一日夜ポート・ダーウインに來襲、地上施設に損害を與へた



金屬回收圓滑運行
勞務管理の措置施策を協議
けふ定例局長會議開催

總督府定例局長會議は廿四日午前九時より第三會議室に開催、小磯總督、田中政務總監をはじめ、各局長出席、報告及び協議を行ひ同十一時終了した、各局長の發言內容は左の如くである

▲水田財務局長 金屬回收の國策の線に沿ひ、金融組合聯合會の庭にある目賀田男の銅像撤收式を廿四日行ふ

▲鹽田農林局長 半島農村青年七十九名を岩手縣六原道場に入れて鍊成を受けさせたが、この間內地に於ける生活より受けたる感銘を報告、これが內容は(イ)內地農村に於ける生活が神を中心とした生活であること、(ロ)勤勞觀念が徹底してゐること、(ハ)農村に於ける協同精神の旺盛なること、(ニ)一村に於て百六十萬圓の貯蓄を有する等國策協力の盛んなること、(ホ)農村指導者の氣魄に滿ちたること

▲白石遞信局長 重油節約のため沿岸航路機帆船の共同きにつき試驗中のところ成績良好で二、三割の節約となる旨報告

次いで計畫造船の進行狀況につき報告、鮮內に於ても官廳、會社で積極的に採用するやう、蓄方針につき說明

▲上瀧殖產局長 鐵、銅鋼鍊の際に生ずる鍰よりセメントを製造し、これを住宅等に利用し得る

▲兵頭企畫室長 十九年度國家動員計畫(物動)編成方針について說明

▲岡井人事課長 高文合格者以外の專門學校卒業者の就職につき內地では各省及び內閣で百三名を採用に決定、內閣では更に十四、五名は採用してもよいとの意向を有する

▲新貝司政局長 重要鑛山、工場事業場に於ける勞務管理促進のため地方に於て懇談會を開催、業者の要請に即應し得る態勢を確立する、更に北滿洲派遣勞兵に對する軍事援護聯盟の慰問團派遣につき報告

最後に田中政務總監を中心に金屬回收の圓滑なる運行に必要な勞務輸送、補償等につき一應の足並を揃へるやう協議し、また勞務管理の有效適切なる措置の施策につき協議した、金屬回收に關する協議の要點は

(イ)回收された金屬が直ちに再製されて出て來る時間を如何にして早めるか(ロ)資源回收會社の回收買及び販賣との關係より生ずる損失補償を如何にするかにあり更に(ハ)九月一日より實施豫定の金屬回收の强化につきこれが內容を明示した

文化交流は有望
栗山事務總長歸京談

【東京電話】大東亞戰爭勃發とともに大東亞共榮圈の重要な一環としての自覺に目醒めた佛印は着々新たな文化の建設に挺身し、日本との協力もまた次第にその度を加へてゐるが、事務打合せのため十三日午後八ケ月ぶりに歸京した栗山佛印大使府事務總長は廿四日朝東京驛着の自動車で佛印の現況を次のやうに語つた

日本と佛印文化交流は過般の日佛印文化會館の設立とともに着々その歩を進めてゐる、今まで兩國內の文化交流は極めて少かつたので、これからが本格的なものとなろう、佛印は漢族時代からの國だけに文化の傳統は古いが、從して安南地方は支那文化に影響され、カンボヂヤ地方は印度文化の影響を受けてゐる、いはば支那と印度の文化の交流地點であるから原住民の感情はあくまで東洋的で、この意味から日本の音樂には共感する素質が多く極めて有望だ、最近日本から曹洞宗の『禪』といふ人がハノイの遠東學院から佛教研究のため招聘されて研究の便宜を與へられてゐるが、佛教の立場からも日本との文化交流は申すまでもなく有望だ、經濟的政治的な協力についてはドクー總督が佛印が日本に對して演ずべき役割を十分諒解して大いに努力してをり、佛印はあくまで自給自足の政策を進め、しかも着々と效果を上げてゐる、このやうな政策は日本の需要に應じ得るやうになつてゐるものもある、だが經濟物資の交流については佛印は日本の要求を理解してゐるが、その供給ぶりについては當該官廳ないし下僚の遣方にはまだまだ是正して欲しい點はある、また日本人と原住民との接觸についても佛印官廳の態度にはなほ十分とまでいへない所がないでもない、だから佛印をしてさらに時局の認識を深めさせ、その協力の態度を一段と强化させる必要があらう

移動禁止令發動か
企業整備の勞務轉換

【東京電話】企業整備による從業員の轉換配置は職員と勞務者を一體として集團的轉換を行ふ方針であるが、轉換に當つては極力從業員の自發的協力が建前となつてゐる、然し從業者が勝手な理由から轉換に應じない場合は强權を發動して就職せしむることもあり得る譯であり、しかして轉職先が徵用工場である場合は就職命令ではなく徵用令が適用されることになる、しかしこれが轉換には相當の時間が必要なので勞務者、從業員が離散する懸念ある場合は移動禁止令の發動も豫想され成行は注目されてゐる

强力に增產推進
無煙炭職制改革斷行

鮮內における燃料の需給狀況と無煙炭の利用强化によつて朝鮮無煙炭の需要は急激に增加しつゝある折、一方生產がこれに伴はぬ實情にあるので朝鮮無煙炭會社では總督府の方針に順應して增產を强力に推進するため、從來運輸と營業に主力を傾注してゐた方針を改め今後は增產技術および勞務、資材の確保に重點を置くべく、今回職制改革を斷行して平壤鑛業所に調度部の下に資材課、購買課、勞務部に勞務課、技術部に鑛務、工作、地質調査の三課を置き、更に鑛務研究部を設けて無煙炭の完全燃燒をはじめ利用强化、普及方法などの諸般研究を行ふ、なほ平壤鑛業所と緊密な連絡をとるため京城本社に資材勞務課を新設、このほか從來の文書課を廢して人事課を設置した、右職制改革による新陣容は左の通り

平壤鑛業所=所長西田一、調度部長柳山源、勞務部長(當分の間西所長兼務)技術部長(技師長)高松榮五郎、鑛務研究部長佐藤武雄

本社 資材勞務課長村井信、人事課長藤岡則雄、庶務主任三好久郎

英、對西强硬要求
ジ海峽の重要性加重か

【リスボン廿三日同盟】去る廿日スペイン統領フランコ將軍と英國大使ホーアとの會談は歐洲戰局の進展に伴ひスペインの中立性が極めて微妙となつてゐる折柄から注目されたが、リスボンの外交消息筋は會談の內容につき次の如き觀測を下してゐる

會談の中心點はジブラルタル海峽に臨むスペイン領タンジールの地位におかれた模樣である、地中海戰爭が益々激しくなるとゝ共に反樞軸側の後方連絡路としてのジブラルタル海峽の重要性は益々加はり、これに伴つてタンジールの地位も非常に重要なものとなつたが、右についてホーアは最近地中海戰局が反樞軸側に好轉したのに乘じフランコ將軍に對して相當强硬な要求を行つたとの情報も行はれてゐる

英政界に衝動
駐米ソ聯大使の更迭

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ソビエト政府がケベツク會談の最中リトビノフ大使の更迭を發表したことは英國政界筋にも異常な衝動を與へた樣子でロンドンからのAP電報は廿三日次の通り報道してゐる

マイスキー大使がロンドンから引上げたのに引續きリトビノフ大使がワシントンから呼び返されたことは英國政界筋に衝激を與へ最惡の場合にはソ聯と米英兩國との間に破綻が持上るのではないかとの懸念を表示するに至つた、一番いゝ解釋を下す向きもスターリン議長が反樞軸軍の作戰の進展に業を煮やし、歐洲上陸作戰の遲延に不滿を表明するため外交人の更迭を斷行したに違ひないとの解釋を下してゐる

英艦隊ジ港拔錨

【リスボン廿三日同盟】ラーリニヤ來電=ジブラルタル軍港にて碇泊してゐた英國巡洋艦一隻、驅逐艦八隻、航空母艦四隻は廿三日早朝同軍港を拔錨地中海方面へ向つた、航空母艦のうち一隻は、フオーミダブル型で、他の三隻は改裝空母である

米一千三百哩無着陸飛行

【ブエノスアイレス廿三日同盟】アメリカ陸軍省は補助燃料槽を裝備する單發カーチスP四〇戰鬪機隊がミツドウエー、ホノルル間一千三百哩を無着陸集團飛行を無事成し遂げた旨廿二日發表した

英空軍、ベルリン爆擊

【ストツクホルム廿三日同盟】ロンドン來電=英空軍省は、廿二日夜獨爆擊機隊が英本土東南部および東部を爆擊したが、英空軍も當夜ベルリンを爆擊した旨廿三日發表した

豫期以上の成果
青木亞相、けふ北支へ

【上海廿四日同盟】青木大東亞相は二日間にわたり上海日華軍官民各方面と要談、
一、對華新政策の徹底推進
一、新段階における國府の事業支持
一、日華提携經濟合作の促進
一、新經濟施策の協力實施
一、新上海の建設
などの諸重要問題に關し中央の既定方針を說明するとともに現地當局の意見を徵し、豫期以上の成果を收めて廿四日午前八時廿五分竹內總務局長以下隨員を帶同、日高公使、岡崎總務部長その他日華各界代表の見送りを受けて北支に向つた

東亞新反攻樹立か
歐洲上陸作戰も決定
ケベツク會談最終段階へ

【リスボン廿三日同盟】米英兩國代表は去る十七日から連日反樞軸陣營の政戰兩略について重要協議を重ねてゐたが、いよ〱會議も最終段階に入つた模樣で從來シャトー・フロンテナクの會議場には報道記者團を近づけなかつたにも拘らず廿三日に至り英國代表スポークスマンはロイター特派員ビビアンを招致、會談の結果につき發表したと傳へられる、同特派員の報道によれば反樞軸軍は歐洲においてはフランス北部又はベルギー、オランダ兩國ならびにバルカン半島に上陸作戰を企圖、東亞戰線においては日本軍に對し『ドイツ軍に對すると同樣、科學的に徹底した新たな反攻作戰』を決定したといはれる、同特派員の報道內容次の通り

ケベツク會談はじまつて以來當局がはじめて會談の軍事的含意について詳細にわたり說明したが、右說明によればチャーチルとルーズベルトとは歐洲戰線で數個の攻勢を企圖し、すでに最高指揮官の氏名を擧げることを拒否したがバルカン半島から進攻する反樞軸軍の首腦にはアイゼンハウアーが任命されるだらうといふことであつた、さらに現在の計畫ではフランス本國または低地國を通じての上陸作戰を指揮するのには英國人が任命されることになつてゐるといはれ、勿論今後戰局の推移如何によつて以上の計畫も適宜變更されるだらうが、何れにせよ反樞軸軍の歐洲反攻作戰は第二戰線に關するスターリン議長再三の要求を滿足させることが出來ると思はれる、フランス本國または低地國に對する攻擊はつぎの作戰が實施されよう

一、非常な兵力をもつて空輸部隊を揚陸させること
二、猛烈な爆擊によつて樞軸軍の海岸防備を粉碎すること
三、數隻の輸送船をもつて少なくとも二百萬を揚陸させること

東亞ではロイター特派員は東亞反攻作戰に關聯して次の通り述べてゐる

宋子文は廿三日ルーズベルトから日本軍に對する反攻作戰について報告を受けた、會談は午餐を終つて午後まで引つゞいたが、ケベツク會談ではドイツ軍に對すると同樣日本軍に對しても科學的に徹底した新反攻作戰を樹立した

重慶への輸血策協議
ルーズベルト・宋子文會談
機材空輸決定か

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ケベツク來電によれば米國大統領ルーズベルトは廿三日午前英國首相チャーチルと數時間にわたり協議を遂げたが、次いで重慶政權外交部長宋子文と午餐を共にしたのち東亞反攻作戰について協議を遂げたと傳へられる、會談の詳細は判明しないがヘラルド・トリビューン紙の報道によれば、宋子文はルーズベルトに對し
一、重慶方面駐屯米空軍を現在の十倍に增强すること
一、印度と重慶との空輸連絡を現在の三倍乃至四倍に擴張すること
を要求してゐるといはれるから廿三日の會談においても重慶政權に對する『輸血對策』が協議されたことは確實と見られる、ケベツクからのロイター電も宋子文がルーズベルトと長時間に亘り會談したと傳へたのち、大統領が空輸だけで相當の軍事機材を重慶政權に輸送出來る旨言明したと報じてゐる

赤軍ハリコフ市奪回

【モスコー廿三日同盟】ソ聯情報局は、廿三日夜ハリコフ戰線に關し次の戰況公報を發表した
廿三日赤軍は激戰の結果獨軍の抵抗を突破しハリコフ市を奪取した

ス首相布告を發す

【ストツクホルム廿三日同盟】モスコー來電=スターリン首相は元帥の資格において廿三日ドイツ軍とのハリコフ戰線と同時に同方面作戰中の赤軍司令官コニエフ、グハツーケン、マリノフスキー三大將に宛て次の如き布告を發した
ウクライナ第二の都會であるわれらのハリコフは遂に解放されたのである、攻擊に際し赤軍は比類なき勇猛と訓練ならびに作戰の巧妙を發揮した、余は貴官などの指揮のもとにハリコフ解放戰に參加した全將兵の卓越せる作戰に感謝の意を表する

ハリコフ市外で激戰展開

【ストツクホルム廿三日同盟】ドイツ軍のハリコフ撤收により中南部戰線の戰局は新段階に突入したといはれるが、ロンドンの軍事專門家筋ではハリコフ方面のドイツ軍は强力なる後衞部隊の掩護下に漸次西進する一方ドニエプル河沿岸に豫備兵力を集結して大反擊を開始するであらうから赤軍はハリコフ西南八十哩のポルタワ周邊でドイツ軍の猛烈な反擊を覺悟しなければならないと推測してゐる、モスコー電報によれば
ハリコフ市を迂回して西進して行く赤軍部隊はポルタワ北方に進出またハリコフ東南方の赤軍部隊はドネツ、ミウス兩河西岸の地點に迫りハリコフ東南百七十哩のボロシーロフグラード市西南方で激戰を展開してゐるといはれる、またベルリン情報によれば
ハリコフ西北方のスムイアフチルカ兩市中間地區で激戰が行はれ、ドイツ軍は進擊し來る赤軍を邀擊、赤軍步兵二個師團および戰車二個旅團を包圍したといはれる

出擊前隊長に挨拶する陸鷲勇士(井上特派員撮影 陸軍省檢閲濟)

凄絶！忍苦の極致
西南太平洋は今決戰の連續だ
水雷戰隊の捨身戰術

【〇〇基地にて同盟特派員發】西南太平洋の血みどろな決戰場裡、晝夜を分たぬ敵米空軍の跳梁下にあつて帝國水雷戰隊は次々と戰史に類ひなき大戰果を擧げてゐるが、開戰以來驅逐艦長としてソロモン、ニューギニヤ方面の海戰に從事、赫々たる武勳を樹ててこのほど〇〇基地に歸還した〇〇中佐は忍苦を極めた水雷戰隊の凄絶な戰ひを次のやうに語つた

敵はわが夜戰戰術を極度に怖れる、水雷戰隊獨特の捨身戰法が敵にとつては手の下しやうもない攻擊法であるとともにわが方としても文字通り『身を捨てゝこそ浮ぶ瀬もあれ』の古諺通り

凄烈忍苦の 極致なのだ、一寸先き見えぬ闇夜、猛烈なスコールと雷鳴、かうした惡天を選んで夜襲が決行されるのだからまるで目隱しのまゝ突込んでゆくのと同じだ、或夜のガダルカナルへの決死行のことであるが僅か十五分の猛スコールを利して突擊するのである

見事突込んだと思ふとスコールがピシャツと止んだ、ボーイングや敵機が血まなこになつて闇夜に爆彈の雨を降らす、魚雷艇も敵基地ツラギを出て右往左往してゐる、部下たちは射ちたくてたまらないのだ、しかも私は無言のまゝ墨を流したやうな海面をにらんでゐた、このときの氣持といつたらたうてい言葉で言ひ現はされるものではない、わが基地からも飛行機が二機三機と敵陣地爆擊に向つてゐるのだが、敵探照燈は巧みにこれを捉へて離さない、急降下すればわが飛行機を追ひかけてゐる探照燈は地面すれ〱の所まで敵火の中に敢然降下する我機『もうあの機も駄目かな』と思つた瞬間、再び探照燈に追はれながらも上昇してゆくではないか、あのときほどたのもしいわが荒鷲の姿を拜んだことはない、かうしてゐるうち爆擊の二時間餘が過ぎた、遙かに

水平線上に は敵魚雷艇が出擊つて來た、遂に守勢から攻勢へ『射て』の命令一下全艦火を發した、『轟沈』悉く必中だつた、ずらりとならんだ魚雷艇がどれもこれも火を噴き出して逃げまどふ海面は火の海と化し去つた、その小氣味よさたとへんにものなし、作戰成功の烽が上つた、わが方の位置を確認した敵空軍出擊に全速力をもつて基地に歸着、重大任務を完うしたのだが、いつの作戰でも夜襲こそはわが無敵水雷戰隊の精華で、全艦員が一系亂れぬ、捨身戰法の精神に徹し、どんな忍苦をも敢てするところに勝利があるのだ、數を恃む米空軍の寸刻も手をゆるめぬ空襲にはいつも油斷ならぬものを痛感する、われ〱は敵の重爆ボーイング一七のことを銀蠅と呼んでゐる、それほどうるさくつきまとつて來るのだ

やがて敵戰鬪機爆擊機の編隊が群をなして來襲だ、たちまち全艦員白鉢卷姿で腕を撫す、私は艦橋でじつと敵の指揮官機をにらむ、敵機の腹に抱いた爆彈が肉眼で見えるやうになると『おもかぢ』の號令だ、艦は右轉し始める、號令の時には

爆彈は機を 離れて私の頭上に迫る、彈は舷側すれ〱に高く水煙りを上げ艦は大ゆれにゆれる、艦長も航海長も水雷長も一樣に腹に力を入れて上體を右に曲げる、その呼吸は下の機關長にも二人々々の兵隊にも傳はり、文字通り全艦が一つになつて廻避するのだ、かうなると彈丸は案外當らぬものだ、一方砲術長は部下を指揮して對空射擊だ、或日こんなことがあつた、優勢なボーイングの編隊が銃擊を縫つて來た、こつちはおやん〱射つ、すると突然指揮官機が火を吐き墜落を始める、そして落下傘が二つひらひらと落ちて來た、その夜各艦長が集合した時私が『今日の本艦の擊墜ぶりはどうだ』といふと皆が『俺の方だ〱』といふ話によると火を吐いたのは我が機で、これが敵の指揮官機に體當りして空中分解させたといふのだ、空にも『身を捨ててこそ』の大精神が躍つてゐるのだ、このやうに空襲の物凄さといつたらお話しにならぬ

雨の日も風 のなかもおかまひなしにやつて來る、どんな殘雨でも平氣で來る『雨の日は空襲がない』などといふ人があるが、あれは大間違ひだ、況や雨天の日など文字通り間斷なくやつて來る、基地の海上は爆擊で荒れに荒れてゐる、各艦とも面舵、取舵で走り廻つてゐる、こんなわけで睡眠もろくにとれないことが多い、或時は六晝夜も眠らぬことがあつた、私が部下に『下へ行つて眠れ』と一時間の睡眠を命じても部署をはなれる兵は一人もゐなかつた、大砲の下でも機關銃の傍でも平然と眠るのだ、或る空中戰の最中兵たちの眠氣をさますために私は慰問品のチヨコレートを一枚づつ兵の口に突込んでやつた、兵たちは艦長に入れて貰つたことを知らずにたゞ敵をにらんで口をもぐ〱させてゐた、傍見をするものは一人もない眞劍さなのだ『敵を倒す』それ以外何も考へてゐない兵たちだ『死ぬかも知れんぞ、こはくないか』と私は或る兵にいつたことがある『死ぬなんて考へるひまもありません』と平然と答へた、それがまだ若い三等水兵の言葉だ、實際

生死なんて 考へる餘裕もないのが戰場だ、それだけに生きとし生けるものに對して不思議な愛情も起るもので、私の內地勤務時代大嫌ひだつた油虫でさへ可愛くて殺せなかつた『油虫も日本の油虫！元氣で戰はうぜ』と聲をかけ、甲板を走る鼠にも『それ元氣で走れ』と勵ましたものだつた

動物に對してさへ以上のやうな愛著を起す位だから戰鬪員同志の友愛は極端にまで濃厚になる、或時基地へ私の長男が通つてゐる國民學校から『お多福豆』の罐詰を慰問品に送つて頂いたことがあつた、私はこれをそのうち食べようと思つて机の抽き出しに入れておいたが小止みもない敵空襲下その一粒すら口に出來なかつた、しかしいつも『お多福豆』のことが氣になつて一粒でもいいから食べて見たかつた

或日一しほ激しい空襲下『今食はねばせつかくの慰問品を海底に沈めねばならぬかも知れんぞ』と思ひ艦橋で罐を切つて二粒だけ食べたすると急に砲術長にも食はせたくなつた、『砲術長前へ』砲術長は何事かと飛んで來た、私が『お多福豆』を一つどうだ』といふと

キヨトンと した顏で一つ口に押し入れて配置へ飛んで上る、まだ豆が殘つてゐる、航海長水雷長にも食べさせたがまだ殘つてゐる『艦長、機關長がまだ食べてをりません』とのことで機關長を呼ぶ

機關長は『機關少尉もをります』といふ、罐詰は空になつた『艦長兵隊にも喰べさせたいですね』とその機關少尉が思はずいつたその言葉が私の胸を强く突いたあゝ兵隊…いま血みどろになつて戰つてゐる兵隊、誰一人一刻として全艦員の身を思ひお互が親子兄弟以上に愛さぬものはないのだ、一口に生死を共にするといふが、實際凄絶さを通り越したあの決戰場裡、人と人とがどんな深い愛情で抱き合ふものかしみ〴〵思はれて私はお多福豆の空罐を見ながら涙ぐんでしまつた

このやうに前線は晝も夜も生も死もない決戰の連續だ、敵はひたすら物を恃んでわれ〱を壓倒しようとかもつてゐるが、わが皇軍將兵の士氣はいよ〱旺で、如何なる惡條件でも

必勝の精神 で戰つてゐる、それだけに『もつと飛行機と搭乘員と、そして武器を前線へ送れ』と聲を大にして叫びたい、どうか銃後の諸君、前線の皇軍將兵の血みどろな戰ひを一刻も忘れることなく戰力增强にひたむきに突進して頂きたいと歸還にあたつて私は特にお願ひする次第である

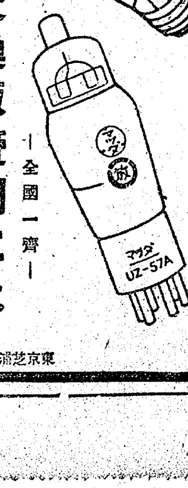
消息

◇池田泰治郎氏(朝鮮水利組合聯合會長)廿四日全北裡里へ出張廿九日歸任の豫定

盜汗・結核に スクナ(マルホ)
貧血性なき大蒜製劑
8—15回注射による盜汗治癒率 全治 66.7% 中等輕快 63.3% 輕快 03.2%
盜汗を消失せしめたるため肺結核の治癒に向つて顯著的好影響を及ぼしたり
(文獻進呈)
製造發賣元 株式會社 マルホ商店 大阪市東區道修町三丁目

精力の增强と体力の刷新に
專賣特許 綜合强壯榮養劑 ケリオール
ケリオールは冷血動物より抽出せる强力のホルモン・ヴイタミン、リポイドの綜合劑なるを以て、從來の單一なるホルモン劑の如く局部的一時的のものと全然質を異にし、男女兩性に對し諸器管の强盛なる分泌を促し、體調を一新し奏功顯著なり
包裝 六〇錠 五・五〇 二〇〇錠 一〇・〇〇 (各藥店に有)
東京世田谷區上北澤 河西生化學研究所
總代理店 東京府中町 株式會社木村藥房

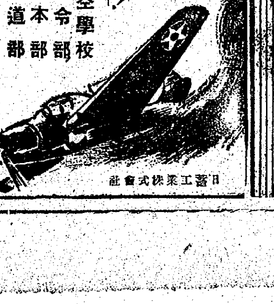
淨血健康！
ふしぐの痛み！
胎毒、のぼせ、便秘 るいれき腰痛に効あり
毒掃丸はこれらの病毒性症狀に對して中樞から殺菌解毒し、血を淨めて血管等を健全新生し日頃の病弱を一掃出來得る權威驅梅藥なり
價藥 一圓 三圓 五圓 十圓 東京神田北乃町 山崎帝國堂
毒掃丸

A—57
マツダ


廢球と交換販賣制になりました
—全國一齊—
マツダ眞空管 マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社

UEMURA
男性ホルモン ユーステロン
(錠劑・注射)
逞しき男性美と潑剌たる活動力の源泉
植村製藥株式會社
U.S.16

婦人疾患に 一週一球療法!!
生理の不順も、白帶下害も、下腹腰の痛みなども、多少は女に有り勝ちだと云つて、とかく御手當も怠る樣ですけど御油斷は禁物です。原因は全て、內膜炎其他婦人科疾患に依るものですから、一日も早く、根本から御手當されぬと遂には手遲れにもなり殊に嘗藥時など容態も、惡化し易いので哀れ〱も御注意が肝要です。一歩進んだ婦人科藥「惠乃玉」は、病源に深遠する淸新な効めで全快が早く、一週に一球、手輕に使用して、藥に家庭で專門的な御手當が出來、婦人諸症の惱み、苦しみも人知れず解消するので、勤勞女性にも、家庭の奧樣にも、聚明らしく御愛用されてゐます。ゼヒ！お試用下さいませ。
惠乃玉
試藥進呈 「試藥送れ」と東京都三田町資命製藥株式會社・奉仕部あて、ハガキで申込み次第、試藥一週間分と美本「女性の衞生」無代進呈
藥價 一、一〇 一、八〇 三、三〇 六、四〇 全國藥店に有

敵機爆音集
これらの敵機がわが本土を空襲して來るのだ！

監修 千葉陸軍防空學校
推薦 防衞總司令部 陸軍航空本部 陸軍省報道部
十吋四枚アルバム入 コロムビア改め
軍は隣組、警防團學校工場會社、は勿論一般家庭もこの音盤の常備を要望してゐる！
ニッチクレコード
日蓄工業株式會社

食慾增進 消化促進
南方特產！パパイン製劑
カネボウ消化胃健錠
一〇〇錠入 一・五〇 二〇〇錠入 三・八〇
朝鮮販賣元 京城府南大門通二丁目 新井藥房
KDK 東京市品川區大井 鐘實藥化學研究所

目賀田男も晴れの赤襷

けふ銅像獻納奉告祭

明治卅七年當時の韓國招聘に應じ財政顧問として來鮮、爾來半島經濟の基礎を固める上に大いなる功績を殘した故目賀田男爵の銅像は昭和四年パコダ公園で除幕式を擧げ、同十年ゆかり深き朝鮮金融組合聯合會の前庭に移され今日に至つたが、大東亞建設を目指す壯大なる戰局に對處してこゝに赤襷を掛け供出應召に應ずることとなり廿四日午前十時から同處で水田財務局長、海軍武官府松本大佐、高京畿道知事他關係職員多數參列のもとに松本同聯合會々長が祭主となり嚴かに獻納奉告祭を擧行した、堂々大空に聳立する赤襷の同銅像の前で式は國民儀禮、修祓に始まり降神の儀、獻饌に續いて祝詞、祭文奏上、玉串奉奠があり撤饌、昇神の儀がすゝめられ同十一時閉式した、なほ同銅像は即刻取外されて近日中に海軍武官府に獻納する【寫眞＝同奉告祭】

巣立つ憧の半島學生へ
親心の就職斡旋
總監から關係方面へ依頼狀

専門學校の有爲なる半島青年學生人に拓かれた官廳門——法文科系統専門學校以上の朝鮮人學校卒業者に對し、總督府は就職を斡旋する親心溢れる積極的な施策を

闡明 早くも去る七日に憧れの官廳門に晴れの先輩を送つて十二名の高文合格者が内閣の官廳へ採用されたが、その後總督府で採用調節をつゞけこのほどこれら卒業者の官廳及び適應別の採用割當數を決定し、廿四日田中政務總監より

關係 方面へ依頼狀を發すると共に、新聞紙面を通じ一般官民の積極的協力と學生の修練、奮勵向上を求めるこのやうな談話を發表した

本年度の學校卒業者で就職希望者は内地學校卒業者約千二百名、鮮内學校卒業者四百名であるが、このうち内地學校卒業者の約半數約六百名は

内地 の官廳會社などに就職濟、すでに官廳方面における高文合格及び高文合格者に非ざる專門學校以上の者も四十五名の多數が内閣及び各官廳に採用せられ、引續き十名内外整中で第一次追加採用をみることゝなつた、内地の民間會社などに對してはいま朝鮮獎學會でその斡旋をつゞけてゐるが、その殘りの内地學校卒業者約六百名と鮮内卒業者約四百名計千名は鮮内で

就職 斡旋するとに方針を決定、しかしてこの方の振分は概ね官廳四百名、會社及び團體に對して六百名と採用割當數を決めたがこの中の民間に對する割當數の決定に對しては、相當有力な諸團體六百餘箇所について調査をとげ、そのうちから鮮銀、殖銀、金聯、商銀、漢銀などの

金融 機關、朝運、鑛業振興、有煙炭、高周波、日窒關係會社、陽地開發、三越、和信、鮮新、京日など二百十五箇所の會社、團體に對して採用割當を決定したものである

かくて今後は採用決定の上、鮮内では就職させることゝし、關係は直接その出身校

内地 では總督府へそれぞれ採用手續きのみを殘すに至り、こゝに鮮内的の半島人學校卒業者の就職斡旋施策は豫期以上の成果をあげてゐる

司政局長談

法文科系統専門學校以上の朝鮮人學校卒業者の就職斡旋に關しては曩に政務總監より、府の方針を闡明せられ一般官民の積極的協力と學生の修錬とを求められた處であるが其の後之が實施進捗中の處今回之等學校卒業者の官廳會社及び團體別の

採用割當數 が具體的に決定せらるゝに至つた次第である、即ち本年度學校卒業者にして就職希望者見込數は内地學校卒業者約一、二〇〇人、朝鮮學校卒業者約四〇〇人であつて右の内内地學校卒業者の約半數は内地の官廳會社等に極力就職斡旋するとし既に官廳方面に於て

學校卒業者 も相當多數は高文合格者及び高文合格者に非ざる專門學校以上の内閣及び各省に採用せられることになつたことは曩に政務總監談をもつて發表せられた通りであり目下朝鮮總督府に於ては本府の方針を闡明し鮮官就職の斡旋を爲しつゝある、而して殘りの内地學校卒業者六〇〇人と朝鮮學校卒業者四〇〇人計一、〇〇〇人は鮮内に於て就職斡旋することとし之を概ね官廳四〇〇人會社及び諸團體に對し六〇〇人と振分け採用割當數を決定したのであるが民間に對する割當數の決定に就ては資本金百萬圓以上の會社及之に準ずる有力なる諸團體約六〇〇箇所に付調査を爲し本年度學校卒業者の採用希望數、職員の現況等を勘案し慎重審議の結果其の内二一五箇所の會社及團體に對し採用割當を決定し本日別途政務總監より依頼狀が發送せられた次第である、尚右の採用割當數は昭和十六、七年度の學校卒業者を一應の目標としたのであるが昭和十八年度の學校卒業者にして本年度採用せる者は本割當數に包含せられざるものである、今回割當を受けられた官廳會社其の他の團體に於ては本府の意のある所を御諒得の上關係學校又は朝鮮獎學會と充分なる連絡を取つて割當員數の全員獲得に努められんことを切望すると共に爾餘の會社團體に於ても同樣本府施策に協力せられんことを切望する次第である

鍛へる若人へ朗報
錬成所生へお米の特配

青年特別錬成所生にお米が特配される朗報——京城府では十六日から府内卅二ケ所の青年錬成所生千三百名に對し一日一合づつ白米の特配が實施されたが、この特配は錬成所生だけでなく同指導員にも適用されることになつた、なほ配給の方法は出席者に限つて毎日一合宛を配布し、十枚をまとめて米穀配給所で米一升と引替へるといふ府の親心である

大陸園藝に警報

【下關電話】大陸園藝界に對する警戒警報＝去る二月一日開設された下關輸出花卉檢査所は朝鮮、滿洲向け花卉類に精密な檢査を加へてゐるが炭疽病、黑斑病、褐斑病、蚜蟲、スリップス、線蟲、レットス、パイラー等の虫害が相當蔓延してゐるらしく八月廿日までの檢査總數二百四十八萬一千九百卅一束のうち四分四厘約十萬八千五百五十束の不合格品を出してゐる、これがため檢査當局は細菌檢査に一段と警戒を嚴くすることとなつた

葡萄實るころ

◇……"オカアチャマ、あのふさが大きい、そのこつちよ、こつち、オカアチャマ見えないの？"とけい子ちゃんはじれつたさうに數へるのです、下では今年三つの坊やが大きな籠を持つてその葡萄の大きな房を待つてゐるのです

◇……早やそこはかとなく初秋の風が半島を吹き流れて、日毎に澄んだ大氣の清澄しさにまるまると膨らみ稔つた葡萄の房々、お母さんは鋏をチョキンと入れました

◇……瑞々しいつぶら實の一房——それはお母さんの掌からこぼれ落ちさうです"オカアチャマ、それ一ばん大きいんだから兵隊さんに入れませう"けい子ちゃんは今前線に征つてゐるお父さまへ送らうといふのです

◇……今年も銃後に稔りの秋が歩み寄つて來ました空の澄さの中に稔りの秋の跫音が爽やかに聞えるのです【寫眞＝京城郊外にて】

孚彦王殿下　第一王男子
誠彦と御命名

【東京電話】去る十八日御目出度く第一王男子御誕生あらせられた朝香宮家では御七夜のけふ廿四日午前、東京芝高輪南町御用邸において御兩親の御命名を行はせられ、御祖父宮殿下より誠彦と御命名あらせられた、なほ天皇、皇后兩陛下にはこの日御祝として白羽二重二疋、酒一荷、鮮鯛一折を賜つた

宮内省告示第十五號
十八日誕生アラセラレタル孚彦王殿下ノ第一男子ヲ誠彦ト命名セラル
昭和十八年八月二十四日
宮内大臣　松平恒雄

海の教室
元山松濤園の海洋指導者錬成（3）

荒海に挑む男の子
クロールは突撃・ロープは船の命

【元山松濤園にて新島特派員發】けふもまた血戰死鬪は大東亞戰爭に行はれてゐる、一日も、いや一瞬も早くわが半島から多くの"海のつはもの"を戰線に送らねばならない、動もすれば焦りがちの戰鬪意識が超人間的の態度で猛り閃めく白熱の太陽にも負けぬ高度をもつて五體の中を奔流する、海洋訓練第四日…米英打ちのめさずんば止まぬ猛然たる敵愾心に燃えてけふの日課がはじまる

海の錬成は海と海との逞しい戰ひである、海を睨んで詰め寄る錬の鍛へ、その壯烈な戰鬪的姿態、それは猛獸さながらの精悍さだ、揉みかゝるその眼、その腕、さつと波を切つてその隆々たる五體が矢のやうに突進む！平泳からクロールへ……けふはいよいよクロールを錬成するのだ、クロールには突撃精神が必要だ、向う見ずの突撃…それがクロールを泳ぐ心構へだ、いつもながら猛い錬成精神に燃え沸る講師の說明で息つく間もなく突き進み向う見ずの進撃…こゝにすべての二元的機械論を超越した物心一元の崇高な精神が宿る、最も逞しい體力と最も強靭な精神力と渾然一つになることそれが錬成の最高目標なのだ

日本海特有の磯の朝…けふの海はひどく荒れる、砂濱に打ち砕ける荒波がまるで猛り狂ふ惡魔の手のやうに不氣味だ、だが誰もひるまず錬成はつゞけられる、なんのこれしきの波に…と海の中に突つ立つて頑張る講師と受講者たち……その肌はぽうつと四圍に黝く樣な明るさを放つた一瞬、たとへやうのない艶やかさが微をかけ廻つてゆき、若い皮膚の彈力が微笑りしてくるかのやうだ、午前十時、水泳訓練を終る、これから結索法の講習だ、全員一齊に眼前の砂濱に集合、練習用繩が一つ一つわたされる

結索、それは航海術の最も重要な一部面である、一本のロープに船及び乘組員の全生命をかけて航海すると云つたら、ちと大袈裟かも知れぬが、事實は航海する船にとつてロープは唯一の依頼者であり伴侶なのだ、錨を滑ぐのも、帆を揚げるのも、そしてそれを絞るのも、みなロープによつてなされる、そればかりではない、凡そ船の操縦で繩なしで出來るものは何一つない、それだけにこのロープの結び方つまり結索法は船の操縦にとつて最も重要な訓練課題とされてゐるのだ

林田講師が一本の繩で固く輪をつくり左手で高く持ちあげる、そして右手でその輪の中に繩を通して手際よく結んで見せる、これにならつて講習員一同も同じ動作をやつて見る、最初のうちはなかなかうまくゆかない、だがつゞけてやつてゐるうちに自然と出來るやうになる、そして呑み込んだ海の知識、海の技術…それがやがて海洋半島の礎となり礎石となるのだ

午後も朝と同樣、泳法と漕艇の重錬訓練だ、わかるまでやる、いや必ず鍛へねばならないといふ熾烈な誠實が昨日こゝ松濤園の濱を鮮かに彩色し、世界の海を睨む日本の逞しい風景が遺憾なく展開された、夜は例によつて座談會を開き濱の延壽、水上團などの運營を語り合ひ午後九時かつきり合宿に入る【續は結索訓練】

仕奉精神の發露
麥供出戰に殉ず聯盟理事長

麥供出が咲かせた美談一つ——平南本原郡檢山面鹹坂里部落聯盟理事長正木處三氏はその部落民の麥作、食糧增産などに獻身的努力を傾けてきたが、今回の麥供出に際しては徹夜を分たず懇談會を開いたり、或は戸別訪問をして麥供出の重要な所以を說いたが、なほも至らざるものがあつたので、八方奔走、部落民の協力を要請した、ところがつひに過勞のため發病するに至つたにも屈せず、七月廿九日には病をおして最後の部落常會を催しつゞけて、つひに責任數量の供出を見事に完了したが、これと同時に病勢俄に惡化し重態に陷るや枕邊に愛國班長を呼び遺言して死後における部落一切を依頼し從容として殉職した、これを傳へきいた面聯盟常會は本人生前の功績を讃へて面葬をもつて報いたといふ麗しい仕奉精神が廿四日總督府に報告されてきた

けふの市況（廿四日）
證券　落つく　投物一巡

前場 投物一巡と共に一流好株にはぼつぼつ採算圏内についてきたので値頃思ひの買物現はれ漸く落つき模樣を示した、しかし腰入れた買物は未だ見當らず、目下情勢の推移待ちの態であるが、先いづれかの好材料が注入されゝば、人氣の轉換は案外早いのではないかとみられる、なほ短期は高周波五十二圓五十錢と變らず、龍工新五十一圓九十錢から二圓六十錢と擴げ、遊仙六十圓九十錢と小戻し、小林七十五圓と下支へ、三菱重工七十圓五十錢と保合を示した

後場（足踏み）第二次賣入れ氣構へと共に賣物漸く薄れて諸株とも、足踏み狀態を呈したが、龍山新は五十圓台に引返して出直り歩調を示した

實物　薄商内

環境の模樣眺めに新規賣は見送られてゐるが、賣物は漸く一巡出盡しの形で諸株とも若干小戻し歩調に轉じた、目先急激な立直りは困難とするほかないが、多くの株式が金融法人筋及び投資信託などにより騰落にされつゝあるので下値は乏しいものと思はれる、主なる出來値左の如し

小林七五圓五一四▲龍工新五一圓六一五一七一〇圓一一五一四五一六▲朝鮮理研四〇圓七▲合成化學新三五圓六▲神戸製鋼新五六圓七

龍工小戻す

龍山工作新株（短期取引）は廿日限りで廢止になるが、この廢止をめぐつて強弱の觀測買は再び激化模樣となり、今前場は六十一圓九十錢を安値に二圓六十錢と小戻して一舉二圓方盛返した、米不足は再び增大し、内地筋が買直してゐるが、いづれにしても こゝに至つては最早大した波瀾はおそらくあるまいとされてゐる

◇朝鮮長期取引（先限）

銘柄	寄付	大引	前日比較
新鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

證券（廿四日）　朝鮮取引所　東京短期　大阪短期　東京長期　現株仲値（廿四日十一時調）

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後三國志
吉川英治（作）　矢野橋村（繪）【228】

松ニ古今ノ色無シ（二）

讖の中には一書が納められてあつた。孔明の遺筆たるは言ふまでもない。封の表には、

——魏延、叛を現はし、その逆を伐つ日まで、之を開いて見ることを禁ずる勿れ。

と、認めてある。

楊儀と姜維は、營中の遺計が教へる所に從つて、急に作戰を變更した。すなはち閉ぢたる城門を開け放ち、姜維は銀鎧金鞍といふ武者振に、丹槍の長きを横にかゝへ、手兵三千に、發々と喊鬨を揚げさせて、城外へ出た。

魏延は、はるかにこれを見、同じく鼓譟して陣形を詰めよせて來た。やがて陣頭の馬上に、朱鐙纓槍し手に寶刀をひつさげて、躍り出でたる者こそ魏延だつた。

味方であつた間は、さまでとも思へなかつたが、かうして敵に廻してみると、何さま猛勇な猛將に違ひない。姜維も敵と知つて、心中に孔明の靈を念じながら睨んだ。

『丞相の身も未だ冷えぬうちに、亂を謀むほどな醜類は蜀には居ないはずだ。日頃を悔いて自ら首を轅車に供へ奉りに來たか』

『笑はすな、姜維』

魏延は唾して轟々あしらつた。

『まづ、楊儀を出せ。楊儀から先に片づけて、然る後、貴樣の始末は次第では、まだ相手にもなつてやらう』

すると、後陣の中から忽ち楊儀が馬をすゝめて來た。

『魏延！ 野望を狩つもいゝが、自身の水を容れようと思へる男があれば、それは愚昧者だらう』

『おう、おのれは、楊儀だな』

『口惜しくば天に誓つてみよ——誰が俺を殺し得んや——と』

『なにを』

『——誰が俺を殺し得んやと、三度叫んだら、漢中はそつくり汝に獻じてくれる。言へまい。それほどな自信は叫べまい』

『だまれ、孔明すでに亡き今日、天下に俺と並び立つ者はない。三度はおろか何度でもいつてやらう』

魏延は馬上に反りかへつて大聲を繰返した。

『誰か俺を殺し得んや。——誰か俺を殺し得んや。——居るなら出て來い』

すると、彼のすぐうしろで、大喝が聞えた。

『こゝに居るのを知らぬか。それ、この通り殺してやる』

『呀っ？』

振向いた頭上から忽然、一閃の白刃が降りて來た。何う交す間もない。受ける間もない。魏延の首は血霧を噴いてすツ飛んだ。

わあつ——と敵味方ともに響きを揚げた。血刀の雫を振りつゝ、すぐ楊儀と姜維の前へ寄つて來たのは、馬岱であつた。

孔明の生前に、馬岱は密策をうけてゐた。魏延の叛はその部下全部の本心ではないので、兵はみな彼と共に歸順した。

かくて、孔明の靈車は、無事に成都へ着いた。四川の奥地はすでに冬だつた。蜀宮は低く垂れて暗く、鉛色の氷柱をとざし、劉禪以下、文武百官、喪服して出迎へた。

孔明の遺骸は、漢中の定軍山に葬られた。宮中の祭儀や蜀民の哀祭は大へんなものだつたが、定軍山の塚は、故人の遺言によつて、極めて狭い墓域に限られ、石棺中には時服一着を入れたのみで、當時の儀禮としては簡素をきはめたものだつたといふ。

"身は死すともなほ漢中を守り靈魂は千載に中原を定めんとなす"之が孔明の遺志であつたにちがひない。

蜀朝、論して、忠武侯と稱へ、廟中に永く後の世までも一石爵を供へてゐた。軍中つねに愛誦してゐた故人の遺物である。一誦すれば孔明滿越、多年の戰陣の裡にもなほ純朴なる洗心と眞義を心がけてゐた丞相その人の面影を偲ぶに足ると言はれてゐる。

戰死十七百年。民國今日の鄧克たちに心を寄せてゐる者、東ひとり同文の日本のみならんやである。定軍山に墓を弔くならば、卿等の心響も動かないではゐないであらう。

『松ニ古今ノ色無シ』相變らず相奏で、毅然と甦め來れば、東洋永遠の計は自ら定まらう。目前の時事もまた自ら明かなはずである。

頑症の皮膚病に
病原菌に近き殺菌消炎力と共に抗病力の强化、旺盛なる代謝機能賦活等相乗効果顯著にして下記疾患に著しき効を奏す
適應症　皮膚科・化膿症　濕疹　疥癬
スカッミカ　外用
發賣元　山下新藥部

化膿症に　ゲリゾン錠　山之内スルファミン劑　アルバジル姉妹製品　山之内

最上醬油　ウユチジフ

ホルモン　ブラクドーフ　肌の保健に　肌の美整に

野村の投資信託　第十九次受益證券賣出　一口五百圓　申込期限八月三十日マデ　野村證券株式會社京城支店

わきが　杉本君代

女毎月　クロダ齒科

防止外用　クリーム劑　ラール

短期　ウ　現株　内海清藏商店　京城明治町

精麥金剛ロール　サンベルト　丸菱機械商會　大田府春日町一丁目五　電話五五〇番

髙　株式會社朝鮮取引所一般取引員　髙橋國基商店

株式會社　東亞證券　短期現物取引

增産だ增産だ　生産戰は銃後の勉めだ　必勝への貯蓄　株式投資　山本源作商店

精力强進劑として卓拔なる効果を發揮する！　クトニ　株式會社　三共製藥

三田原株式店調査部　米英撃滅には飛行機が一番だ

決戰へ道は一筋　日曹株　丸井左之助商店

ワキガ　自毛療法說明書差上ます　今が一番好い時期です　野村久子

名曲レコード　京城驛前　明時堂　電話本局②二四四四

火夫緊急募集　募集人員　若干名　新義州職業紹介所

ミシン部分品賣出　萬稔ミシン商會

安眠健康　三日間で必ず絶滅す　ゼッツメ

父貞島晋五儀豫て病氣入院中の處養生不相叶八月二十二日午前一時三十七分終に永眠致候間故人生前の御厚誼を拜謝し此段謹告申上候　昭和十八年八月二十四日　男　貞島統吾　親戚總代　友人總代

當社無限責任社員貞島晋吾殿病氣入院中の處養生不相叶八月二十二日午前一時三十七分終に死去致し候間謹告申上候　昭和十八年八月二十四日　合資會社寶榮商會

父清水瀬三郎儀豫て病氣療養中の處養生不相叶す八月廿四日午前七時永眠仕り候間此段謹告申上候　嗣子清水勝衛　二男清水茂三　親戚總代